

令和4年度

事業報告

事業報告の附属明細書

公益財団法人おかげ文化振興事業団

## 令和4年度 事業報告 (令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

### 概 要

令和4年度は、当事業団が公益財団法人に移行して10年の節目の年となりましたが、年間を通じて新型コロナウイルス感染症（以下「感染症」という。）のまん延防止対策が国や県により行われたことから、前年度に続き感染防止対策の徹底やイベントの一部中止・延期を余儀なくされるなど、大変難しい事業運営を強いられることとなりました。

このような状況にあっても、当事業団では岡谷市から指定管理者として管理運営を委託されたカノラホール、イルフ童画館、都市公園の3つの施設業務と国際交流センターの運営により、定款に掲げる「優れた芸術文化の提供、創造、発信や緑化の促進及び各種国際交流に関する事業等を行い、もって岡谷市の教育文化の振興と福祉の増進を図るとともに、快適なまちづくりに寄与する」ことを目的として各種事業に取り組みました。

主な事業としては、カノラホールでは、優れた舞台芸術の鑑賞の場・文化創造の場の提供として、5回目の開催となったオペラ「御柱」をはじめ、「新日本フィルハーモニー交響楽団」、「TAIRIKプロデュース 古澤巖の品川カルテット Vol.2」、「森麻季&錦織健デュオリサイタル」、ミュージカル「クリスマスキャロル」、東京バレエ団「くるみ割り人形」のほか、カノラ・ウイークエンド・コンサートとして「トリオ・カルディア」と「琵琶と箏と影絵KAGEN～今は昔～」、「千住真理子ヴァイオリン・リサイタル」など、前年度を大きく上回る事業を実施しました。また、地域文化の中心的役割を果たしている「はじめてのクラシックシリーズVol.9 小学校アウトリーチコンサート」の2年振りの開催や、育成事業など多岐にわたる事業を実施しました。

イルフ童画館では、芸術家 武井武雄を発信する文化・教育施設として、「グラフィックデザイナー武井武雄の世界展」、「武井武雄とキンダーブックの世界展」、「大澤コレクション展」などの収蔵作品展のほか、企画展として「つくる・つながる・ポール・コックス展」、「滝平二郎展 一静謐なひととき」、「岡本颯子原画展 かぎばあさんとこまつたさんからの贈り物」、「第11回武井武雄記念日本童画大賞 受賞者作品展」などを開催しました。このほか、引き続き保育園や小中学校等と連携し、武井芸術の魅力や美術鑑賞の楽しさを提供する機会を設けるなど、地域振興や教育振興にも積極的に取り組みました。

施設管理担当では、一部の事業やイベント開催などに制約を余儀なくされるなか、鳥居平やまびこ公園ではその豊かな自然と眺望を活かした「親子自然ふれあい体験

会」、「秋の収穫祭」、「やまびこ夜景コンサート」などを開催するとともに、プリンス&スカイラインミュージアムの運営を行い、幼児から年配者まで世代を問わず多くの皆様にお楽しみいただきました。このほか、緑化促進、施設の適正管理、より安全で快適に利用していただくための改修や整備、小児向け遊具の設置などに積極的に取り組み、利用者のサービス向上を図りました。

国際交流センターでは、地域の国際化の進展に伴う多文化共生社会の構築をめざして、国際理解推進事業、外国人生活支援事業、窓口相談、外国籍就学児童生徒支援員派遣事業、英語スピーチコンテストなど事業を実施しました。

一方財務面では、公益財団法人として認定法により収支相償が求められる公益目的事業の占める割合が 85.5% というなかで、収支改善を図りつつこれまで培ってきた経験と創意・工夫により、効果的・効率的な運営と各施設の有効活用に努めてまいりました。しかしながら、令和4年度は特定費用準備資金を活用し、カノラホールにおいてオペラ「御柱」を実施するなど積極的に事業を展開した結果、

4,027,005円の赤字決算となりました。なお、将来につながる事業展開を見据え、特定費用準備資金等へ 1,500,000円の積み立てを行い、費用の平準化を図りました。

#### (文化会館)

令和4年度はコロナ禍も3年目となり、年度当初から長野県が発する感染警戒レベルは高く、ほぼ1年の大半において医療警報などが発出され、文化芸術活動を取り巻く環境は厳しいものがありました。イベントの開催に当たっては、国による感染症拡大防止のための施策をふまえて(公社)全国公立文化施設協会をはじめ、文化芸術関連団体による、それまでの知見や検証に基づく、活動を始めるための感染拡大防止ガイドラインに準じ、前年度と同様、「人と人との距離の確保」、「マスクの着用」、「手指等の消毒」、出演者や参加者等に係るイベント主催者による行動管理等、基本的な感染防止対策を講じながらの取り組みとなりました。

一方でWintコロナを見据え、社会経済活動との両立を進める国の方針により、必要な感染防止対策のポイントの周知とともにイベントの開催制限の緩和が徐々にされ、当館ではそれに合わせ、その都度適切な時期を捉えながら対応し、年を明けた令和5年1月には大声での歓声が想定されるイベント（ロックコンサートなど）についても収容率上限を50%以内とするなどの要請が撤廃され、「大声あり、なし」とともに収容率上限は100%とされたことから、それらを実施事業に適用しました。

こうした厳しい環境のもと、文化芸術活動の活性化が図られ明るい兆しもみられるなか、当館では自主事業、貸し館事業、育成事業に積極的に取り組み、自主事業では

前年度にできなかった事業も含め、独自企画事業、主催公演事業など27事業を実施することができました。

独自企画事業では、11月27日開催のオペラ「御柱」に向け、令和元年から音楽関係者との協議が始まり、限りある予算の中での可能な実現をめざし、令和2年から3年と指揮者、演出家への依頼、ソリストの選定、オーケストラ編成の検討などを進め、令和3年10月に「おかや音楽協会」など関係者で構成した『オペラ「御柱」第1回実行委員会』を開催し、市民参加による合唱団員の募集を開始、12月には合唱団発会式が行われ練習がスタートしました。令和4年に入ってからは、感染症のまん延による練習の一時中断を経て4月以降は合唱練習が再開し、6月からはソリストの練習が始まりました。また10月には、より多くの市民の皆様に参加いただくために舞台で使用する幕の制作をワークショップ形式で行うこととし、素材の提供を市民の皆様にお願いしたところ予想を大きく上回る量の材料が集まり、素晴らしい幕が制作されました。

迎えた本公演では舞台と客席が一つとなり、会場を埋めつくした観客の皆様に大きな感動を与えた素晴らしい公演となりました。今回のオペラ「御柱」は厳しい予算繰りに加えて感染症による影響のなか、多くの市民参加を得て無事に開催できたのは、関係者の熱い想いと本来プロへの委託に頼る制作運営や舞台装飾、舞台進行を、これまでのノウハウを最大限生かしつつ新たな知識習得にも励んだ職員自らの手で行えたことにあり、カノラホールでなければ成しえない成果となりました。

(公財)日本交響楽振興財団との共催で競輪の補助を受けて「新日本フィルハーモニー交響楽団公演」を実施しました。指揮はサラリーマンから音楽家に転職した異色の経歴を持つ坂入健司郎、ソリストには実力派ヴァイオリニストの郷古廉を迎えオール・ロシア・プログラムを披露、大編成のオーケストラが奏でる名曲に多くの聴衆が聞き入りました。開催が恒例となり毎回好評を博している「はじめてのクラシックシリーズ V o l . 9」は、テーマを「クラシック音楽のルーツ 民族舞曲の楽しみ」と題し各国の民族音楽が与えた影響をプロデューサー真嶋雄大氏の解説と名演奏家たちの実演を織り交ぜながらお贈りし、多くの観客の皆様に楽しんでいただきました。また、昨年コロナ禍で実施できなかった「はじめてのクラシックシリーズ 小学校アウトリーチコンサート」は川岸小学校、小井川小学校で実施することができ、プロの演奏家による生の音楽を感性豊かな子どもたちに楽しんで貰うことができました。そのほか、やまびこ公園を会場に「やまびこ夜景コンサート」を実施し、当事業団内での施設連携を図ることにより、より幅広く鑑賞の機会を提供し文化振興の活性化に繋げることができました。また、オペラ「御柱」のイベントとして、おかや音楽協会が主催し当館が共催した「すわびとオペラ旅～夕鶴」が実施されました。

主催公演事業では市民から開催要望の多い「TAIRIKプロデュース 古澤巖の品川カルテット」を昼夜2回公演で実施し、弦楽四重奏のクラシックに偏らない聴きやすいプログラムで好評を博しました。若者から中高年向けポップスとして「中島美嘉

「コンサートツアーコンサート2022」を実施しました。コンサート前にニューアルバムのリリースやメディアの露出度も高かったため、ほぼ満席に近い集客となり幅広い年齢層の観客の皆様に楽しんでいただくことができました。人気・実力を兼ね備えたオペラ歌手2名による「森麻季&錦織健デュオリサイタル」をカノラホール・ソサエティとの共催で実施し、「椿姫」のアリアを集めたステージに多くの観客の皆様が酔いしれました。文化庁の「コロナ禍を乗り越えるための文化芸術活動の充実支援補助」を得たミュージカル「クリスマスキャロル」、東京バレエ団「くるみ割り人形」を実施しました。「クリスマスキャロル」は主演が吉田栄作、早見優と往年の人気俳優が出演し、両公演ともクリスマスにちなんだ公演となり、多くの観客の皆様がクリスマスの夜を楽しむ満喫されました。

カノラ・ウイークエンド・コンサートとして「トリオ・カルディア」と「琵琶と箏と影絵KAGEN～今は昔～」の2事業を実施しました。「トリオ・カルディア」はヴァイオリン、フルート、ピアノの編成で、ジャンルを問わない曲目で息の合ったアンサンブルを披露し好評を得ました。前年度、コロナ禍でやむなく延期となった「琵琶と箏と影絵KAGEN～今は昔～」は、影絵のワークショップとともに実施でき、琵琶奏者の坂田美子の語りと歌、ジャック・リー・ランダルの影絵と語りで感動と笑いのあるステージに、子どもから大人まで楽しめた公演となりました。「千住真理子ヴァイオリン・リサイタル」を実施しました。千住真理子は一昨年、アルバム作成に当たりカノラホールで収録を行っており、ホールの音響の良さを大変評価され、今回の公演開催にも繋がった経緯があります。人気ヴァイオリニストだけに満席に近い集客があり、聞きなじみのある楽曲と楽しいトークに多くの観客が楽しまれました。SBC信越放送との共催で「近藤真彦LiveTour」を実施し、満席の集客となりました。入場無料で未就学児～中学生までの親子を対象とした「第30回LCV・カノラ子どものためのコンサート～音楽の繪本～」をLCVとの共催で実施しました。地域の親子に上質な生の音楽を楽しんでいただく企画で、ズーラシアンプラスによる夢と感動あふれるステージに、満席の親子の皆様が楽しまれました。

施設管理運営事業では、独自企画事業及び主催公演事業の安定的な継続と公益目的使用に対する貸し出しのため、施設、設備の良好な維持管理に努めました。

建屋、外構関係では経年により修繕の必要が生じたペデストリアンデッキの排水改善やテラス床、階段タイルの補修など来館者の安全安心を担保する環境整備に努め、設備関係では中央監視システム空調管理器材の修理、大ホール舞台照明設備の修繕、大ホール引割幕の補修、音響設備の修繕などを実施し、快適な使用環境の整備に努めました。

防災関係では不測の災害発生に備えて、イベント時を想定した来場者の避難誘導や初期対応の習得などを目的とした消防訓練を春と秋に実施しました。

感染症拡大防止対策では、岡谷市により館内のトイレ洋式抗菌化工事が実施され、これにより館内の洋式化率は100%となりました。また省エネ対策として、小ホー

ルホワイエのダウンライトと間接照明のLED化工事を実施しました。

育成事業では、カノラータ・オーケストラが創立20周年を迎えた。第22回(夏季)、第23回(冬季)と2回の記念定期演奏会を開催し、ブルックナーの大曲や、フランス音楽名曲選など20周年記念に相応しい演奏を行い、観客の皆様の感動を呼びました。また入場無料で未就学児も入場可の「カノラータオーケストラ・ファミリーコンサート」には多くの親子連れが訪れ、生のオーケストラ公演を気軽に鑑賞でき楽しむことができた良い公演となりました。カノラ少年少女合唱団は創立30周年を迎えた。記念演奏会を実施し、多くの観客の皆様が鑑賞し、舞台と客席が一つになって30周年を祝いました。またロビーを活用したスプリングコンサートを実施することができ、次代を担う人材育成に寄与することができました。

貸し館事業では、入場者数は前年度に比べると2倍近くの増加となりましたが、コロナ禍前と比較すると依然少ない状況となります。しかしながら館内各施設の使用率は、オペラ「御柱」開催のための使用件数が多かったこともあり大幅に伸びました。

令和4年度は文化振興事業を進めるにあたり、前年度と同様な社会環境のもとでのスタートとなりましたが、そのような中で、職員はもとより来館する皆様、出演するアーチストの皆様にもご協力を頂きながら万全の対策を講じつつ、これまで培ってきたノウハウや実力を活かし27事業を実施することができました。特に令和元年から準備を進めたオペラ「御柱」は5回目となる公演であり、このように継続している地方オペラは全国にも例がなく、カノラホールならではの取り組みとなりました。これらの活動により地域の芸術文化の振興に大きく寄与しました。

### (童画美術館)

前年度の令和4年3月26日から6月6日まで「つくる・つながる・ポール・コックス展」を開催しました。ポール・コックス(1959-)はフランスを中心に、絵画、グラフィックデザイン、舞台美術をはじめ、多くの分野で世界的に活躍しています。本展では、風景画の連作、劇場ポスターなどのグラフィックデザイン、さらには絵本の仕事を含め、多数の作品や資料をご覧いただきました。収蔵作品展は企画展に合わせて「グラフィックデザイナー 武井武雄の世界展」を開催。武井作品の高いデザイン性に着目し、タイポグラフィから図案の構成、色の配置など、グラフィックデザイナーとしての武井武雄をご紹介しました。

6月11日から8月22日までは、「滝平二郎展 一静謐なひとときー」を開催。『モチモチの木』や『花さき山』など、力強い輪郭線が特徴の版画作品たちは今なお人々の心を魅了します。本展では絵本原画や朝日新聞で掲載された切り絵作品を中心に初期のデッサンや木版画も展示。2021年に生誕100年を迎えた滝平二郎の魅力を紹介しました。収蔵作品展は企画展に合わせて民話をテーマに展示。少女のために鶴を折り続けた大男や和尚に化ける狐の話など、語り継がれる物語を武井の絵とともににお楽しみい

ただきました。

8月27日から11月7日までは「武井武雄とキンダーブックの世界展」を開催しました。『キンダーブック』は昭和2年に創刊し、現在でも刊行されている幼児向け月刊絵雑誌です。武井武雄は昭和3年から画家として参加し、昭和30年からは編集顧問も務めました。武井が『キンダーブック』や付随する『キンダーおはなしえほん』で描いた作品を中心に、子ども向けだからと言って決して手は抜かず、隅々まで丁寧に描かれた作品や資料を展示しました。また「モーリス・センダック コレクション展」も同時開催し、世界的絵本作家センダックの作品所蔵数日本一を誇る当館のコレクションをご覧いただきました。

11月12日から翌年1月23日までは「岡本颯子原画展 かぎばあさんとこまつたさんからの贈り物」を開催しました。代表作『かぎばあさん』と『おはなしりょうりきょうしつ』シリーズをはじめとした絵本や児童書の挿絵を中心とした展示を実施しました。新人時代の週刊誌『ティーンルック』の表紙を飾ったイラストや雑誌『ガロ』に描いた挿絵の原画、舞台の衣装デザインなども展示し、また、兄 白土三平による幼少期の颯子を描いた作品等も紹介、バラエティに富んだ岡本颯子の世界を堪能いただきました。収蔵作品展は企画展に合わせて「衣食」をテーマに展示。和服、洋服、帽子、チョコレートやアイスクリームなど時代とともに変化していくファッションと食べ物の世界を武井の絵とともににお楽しみいただきました。

空調工事による臨時休館が明けた2月18日から3月27日までは「第11回武井武雄記念日本童画大賞 受賞者作品展」を開催。2021年度に開催された“第11回武井武雄記念日本童画大賞”においてタブロー部門、絵本部門で大賞、優秀賞をそれぞれ受賞した4名の作家の作品を展示し、それぞれの世界を堪能いただきました。また収蔵作品展「大澤コレクション展」を同時開催し、クレヨンと水彩を使ったタブロー画や診察券や薬袋の原画など、歯科医であった大澤三武郎氏が蒐集した原画や資料を展示しました。

当館が最も推進していることのひとつに、地域振興、教育振興があり、岡谷市ならびに諏訪地域の保育園、小中学校等との連携強化には特に力を注いでいます。前年度に続き感染症の影響を受けたものの、対策を講じながら、新しい展示が始まるごとに地域の保育園や小学校から来館していただき、武井芸術の魅力や、美術を鑑賞する楽しさを学んでいただきました。また当館スタッフが小中学校に赴き、ワークショップや、論理的思考やコミュニケーション能力を自然に身につける鑑賞法として知られる「対話型鑑賞」を実施するなど幅広く活動しました。

前年度に引き続き、岡谷工業高校の生徒との共同制作により武井版画「鳥の連作No.13」の鳥をモチーフとした、色を塗って楽しむウッドオーナメント「ヌリドリー塗り鳥ー」を制作しました。今年度は今までの全デザインを一セットにした“ヌリドリー コンプリートBOX”を制作・販売を行いましたが、予定数がすぐに完売になるなど、大変人気を博しました。他にも当館主催のワークショップ、ギャラリートークをはじめ、諏

訪教育会館での武井武雄作品（複製パネル）の展示や、小井川小学校の児童による武井武雄のキャラクターを用いたオリジナル人形劇など、地域に根差した活動を積極的に実施しました。

売店事業では令和4年度は恒例のカレンダー以外は、新商品の開発に努めました。特に来館者からの要望が多かった“身の回りで使える”グッズに着目し、ボールペン、クリップ、メモ帳、付箋、など小物類を中心を開発・販売しました。どの商品も既にミュージアムショップの人気商品の一つとなっています。また「滝平二郎展」、「岡本颶子展」では企画展を記念した当館オリジナルグッズも開発・販売し、ご来館の皆様に大変喜んでいただけました。年間の総売上は8,537,101円と前年度を下回っていますが、原価費は抑えられたため、利益額は大きく変わらず、利益率は前年度を大幅に上回りました。

飲食事業のカフェラムラムでは企画展に関連したオリジナルメニューを開発・提供しました。「ポール・コックス展」に関連した「クレープシュゼット」、「滝平二郎展」に合わせた「モチモチの木ドリンク」、「岡本颶子展」の「こまつたさんのハンバーガー」はどれも大変好評をいただき、SNS等でも話題となりました。また、岡谷市内3高校の生徒でつくる「Voice of AOHS（高校生まちづくり会議）」と協力し、岡谷市が特産化に取り組むサツマイモの“シルクスイート”を使用したデザートの開発と販売を実施。多くの方にご好評をいただいた上、今まで来客の少なかった若者層にカフェの認知を広げることもできました。一年を通じて来客があり、年間の総売上は2,223,010円と、過去最高の数字を記録しました。

令和4年度の総入館者数は19,338名と、前年度に比べてやや減少しました。コロナ禍で、来館されることをためらう方も多く居たと思われます。しかし主な原因は令和3年度の『ねずみくんのチョッキ』のように、多くの集客を期待できる企画展示を行わなかつたことが挙げられます。イルフ童画館が武井武雄の美術館として存在意義を有する限り、企画展示に集客が左右されることは、本来の目的を見失うことになります。もちろんより多くの市民に見ていただくことが、公立館としての役目であり、ゆえに企画展も武井を絡めた形で極力進めることに努めていこうとは考えています。あくまでも私たちの目的は、武井武雄で人を集めできる美術館の創造です。

イルフ童画館は、岡谷市の誇る武井武雄という芸術家をより多くの方々に知っていたり、特に市民の皆様に愛される文化・教育施設としての美術館をめざしています。その実現のためにもスタッフ一同さらなる研鑽を積んでまいる所存です。

### （施設管理担当）

鳥居平やまびこ公園は、昭和62年の開園から今日まで約706万人の皆様に利用されてきましたが、令和4年度におきましても、引き続き感染症の影響を受け、計画していたいくつかのイベントの中止や一部営業の中止を余儀なくされました。しかし

ながら、好天に恵まれたこと、国や県による経済活性化施策が奏功したことなどから、来園者数はコロナ禍前の令和元年度を3,900人上回る137,900となりました。

このような状況のなか、公園の設置目的であります「子どもからお年寄りまで全ての人々が一緒に遊び楽しめるファミリーパーク」、「レクリエーション、運動とつどい、出会いの場」として安全・快適にご利用いただけるよう、園内の安全対策並びに感染症拡大防止対策に万全を期した運営に努め、多くの事業で当初の計画を上回る実績を収めることができました。

令和4年度の主な改善等といたしましては、ピクニックひろばへ小児向けジャングルジム1基を設置したほか、各駐車場の白線修理、中央ひろば舗装修理、センターハウス給水システムの改修、南口トイレ屋根の防水シート張替、中央ひろば池回りの各所修繕などを行い、より安全で快適な環境の整備に努めました。また、岡谷湖畔公園では、トイレ排水の詰まり修理や園路（歩道）の車止め修理を自営で実施し、経費縮減を図りました。

緑化促進・街路樹管理事業では、水芭蕉園やしゃくなげ園などの整備、園内の山野草の保護や花木の植付、プランターの設置などをして、来園者に楽しく自然に接していただけないように努めました。また、植物園では、チューリップやスイセン、ハナビシソウ、コキア、ひまわりなどを栽培し、シーズンを通してお楽しみいただきました。特にご好評いただきましたハナビシソウは、次年度、栽培面積を約2倍に増やす予定です。このほか岡谷市から10路線の植栽剪定を受託し、市内緑化環境の維持・向上に寄与したほか、きのこのホダ木や間伐材による薪などを安価に提供し好評を得ました。

イベント事業では、主要事業の「やまびこフェスティバル」が、感染症の影響で中止を余儀なくされましたが、カノラホールとの共催事業であります「やまびこ夜景コンサート」は7月と9月に開催し、“眼下に広がる諏訪湖の夜景を見ながら気軽に生演奏を楽しむ”という、他では経験できない付加価値の高いコンサートを存分にお楽しみいただきました。「やまびこ草木染め教室」は、5月から9月にかけて3回開催しました。専門家の指導の下、梅の枝や柿渋などを染色原料としたストール染めを体験していただき好評を得ました。10月に開催した「やまびこ秋の収穫祭」では、13組47人の親子に、公園内で栽培したサツマイモや大根、落花生、人参、長ネギなどの収穫体験をしていただいたほか、焼きイモや豚汁をお楽しみいただき大変好評でした。

センターハウスイベント事業として運営している「プリンス&スカイラインミュージアム」は、感染症の影響により春と秋に予定していたフェスティバルを中止としましたが、歴代のスカイラインなど35台をはじめ、エンジン等の関連パーツ、パンフレット等の資料、ミニチュアカーなどの展示を行い好評でした。ミュージアムサポートーズクラブと協力し、パンフレットの配布、SNSによる情報発信、ホームページ

の充実などにより周知に努めるとともに、十分な感染防止対策（入場口での検温、来場者カードの記入依頼、消毒液の設置、場内の消毒、入場者数の制限など）を施して運営した結果、入館者数は平成14年度以降最大の11,271人となりました。

スポーツ施設・遊具施設等管理事業では、サマーボブスレー、スポーツひろば、テニスコート、貸自転車等の市施設と、マレットゴルフ場、ディスクゴルフ場、バッティーカー、おもしろ自転車、どんぐりポップの自主事業施設を安全に楽しく利用できるように適切な管理運営を行い、多くの施設でコロナ禍前の令和元年度を上回る利用となりました。特に園内の移動手段としてご利用いただいている「どんぐりポップ」は、人数制限や座席消毒等の対策をして運行しましたが、大変好評で、コロナ禍前の令和元年度を2,286人上回る5,234人の利用となりました。

事務所横売店事業では、各種みやげ品や駄菓子、玩具などのほか、きのこ、山菜、ブルーベリーなど、やまびこ公園ならではの特色ある商品の販売を行い、来園者のサービスに努めました。また、ミュウジアム売店事業では、一般的な商店等では入手が難しいスカイライン関連グッズやミニカー、イラストほか多数を取り揃え、来場者のニーズに応えました。両売店ともに十分な感染症対策を講じて運営しましたが、特にミュウジアム売店では、魅力ある限定商品の販売と来場者数の増により、平成20年度以降最高の売上となりました。

レストラン事業では、通常メニューの営業とバーベキューコーナーの営業を継続し、来園者の要望に応えるよう努めました。

岡谷市都市公園の運営管理事業では、鳥居平やまびこ公園と岡谷湖畔公園について、保守管理・植栽管理・清掃業務等を行い、利用者の利便に配慮しながら適正に管理しました。このうち岡谷湖畔公園では、諏訪湖周サイクリングロードの建設工事が始まったため、岡谷市土木課と連絡を密にし、トイレや植栽・芝生等の適正管理に努めました。

#### (国際交流センター)

岡谷市の外国人登録者数は感染症の拡大から、技能実習生や留学生の渡航が制限されたことなどにより、令和3年度末には738人まで減少しましたが、その後の入国制限の緩和等により令和4年度末では825人まで回復しました。

また、地域における国際化の進展とともに多国籍化が進み、外国人の受け入れ及び外国人が地域社会に適応して生活できるための総合的・体系的な施策が強く求められる中、当センターではこれまで国際性あふれる地域づくりを進め、より身近な相談窓口としての機能を果たしつつ、多文化共生社会の構築を推進するため、多くの事業に取り組みました。令和4年度は前年度に引き続き感染症の影響により、一部の事業の中止や延期を余儀なくされましたが、感染防止対策を徹底するとともに、事業内容を見直しながら実施に努めました。

国際理解推進事業では、国際交流員でアメリカ出身のキャロライン・スペスが、英語を学習する市民にネイティブと英語力を試す機会とする「イングリッシュピクニック」、市内12保育園の園児が生の英語に触れる機会を創出する「世界にタッチ英語に触れよう事業」、「国際理解講座」のほか、音楽を交えた英語の読み聞かせをベースに歌やゲームを通じて児童が自然に英語に親しむことが出来る「小学校低学年外国語活動体験事業」を実施しました。また、令和4年度からの新規事業として岡谷図書館と連携し外国語図書の購入などを実施しました。

外国人生活支援事業では、外国人就労拡大に伴い、日本語を学習したい外国人が増える中、「日本語教室」を3期開催しましたが、施設見学会については感染症拡大防止のため中止しました。

窓口相談・外国籍就学児童生徒支援員派遣事業では、4か国語に対応する相談員により窓口相談を行ったほか、多国籍化する外国籍児童生徒の学校生活支援のため4か国語に対応する支援員を6小中学校に派遣しました。

広報紙の発行事業では、ホームページやフェイスブックなどのSNSを活用し、当センターの活動の紹介、新型コロナウイルスに関連した情報提供や生活に役立つ様々な情報の提供に努めました。

国際交流活動事業では、高校生国際推進支援事業として、当センター職員と高校生による卓話を行い、生徒が自分の将来を描き、視野を広げるきっかけとなるよう努めました。一方、世界的に感染症が拡大するなか、参加者の安全・安心を勘案し、海外姉妹都市交流マウント・プレザント市高校生受入事業は、令和5年度へ延期しました。また国際クリスマスイベントも中止としました。

国際理解共催事業では、イングリッシュ・サロンへ国際交流員を派遣したほか、県国際交流課の企画による「好きな長野」をテーマに、外国人県民が撮影した巡回写真展への協力などを実施しました。

英語スピーチコンテスト事業は、岡谷市、岡谷市教育委員会、当事業団の主催として31回目を迎え、岡谷市の英語教育のさらなる充実を図り、国際時代に対応できる人材育成を目的に開催しました。諏訪湖ハイツを会場に中学生12名、高校生14名が幅広い分野でそれぞれの考えを堂々と英語で披露し、質の高いコンテストを実施することができました。

## 事業報告の附属明細書

### I 公益目的事業

#### 公1 文化及び芸術の振興を目的とする事業

##### 岡谷市文化会館(カノラホール)

##### ア 独自企画事業

事 業 名	場所・日時	出演者・内容 等	入場料金	入場者数
1 オペラ「御柱」プレイベント すわびとオペラ旅 オペラ「御柱」へのいざない ～夕鶴  主催:おかや音楽協会 共催:カノラホール オペラ「御柱」実行委員会	小ホール 4月24日(日) 午後2時開演	渡辺しおり(ソプラノ) 吉田連(テノール) 戸内俊弥(バリトン) 佐原壮也(バス) 岡崎花絵(ピアノ) 横内諒(パーカッショニン) 平波智映(ヴァイオリン) 新家智子(フルート) すわびとパンピーノ(子ども合唱) ほか プログラム オペラ「御柱」の映像と解説による紹介 ～オペラ「夕鶴」	全席自由 3,000円	鑑賞者数 180人
2 やまびこ夜景コンサートVol.1 姉妹デュオあいみゅうの奏でる 癒しの音楽会 ～故郷へ思いを馳せて～  主催:鳥居平やまびこ公園 共催:カノラホール	やまびこ公園 「レストラン」 7月2日(土) 午後6時30分 開演	AIMYW Myw(クラリネット) 小林あいり(アルトサックス) 小口梨菜(ピアノ) プログラム レハール:メリーウィドウワルツ 成田為三:浜辺の歌 大島ミチル:風笛 ロジャース:サウンドオブミュージック ほか	全席自由 2,500円 高校生以下 2,000円 *ドリンク・クッキー付	鑑賞者数 60人
3 やまびこ夜景コンサートVol.2 トリオシュティルレーベン チェロとのタベ  主催:鳥居平やまびこ公園 共催:カノラホール	やまびこ公園 「レストラン」 9月3日(土) 午後6時30分 開演	トリオシュティルレーベン 岡崎花絵(ピアノ) 平波智映(ヴァイオリン) 大庫るい(ヴィオラ) 永瀬惟(チェロ) プログラム クライスラー:愛の喜び 松任谷由実:春よ来い ラヴェル:亡き王女のためのパヴァーヌ ほか	全席自由 2,500円 高校生以下 2,000円 *ドリンク・クッキー付	鑑賞者数 62人
4 はじめてのクラシックシリーズVol.9 小学校アウトリーチコンサート	9月16日(金) 川岸小学校 午前10時45分 ～11時45分 小井川小学校 午後2時30分 ～3時30分	本公演に先駆けて出演者が市内小学校2校を訪問。出張演奏会を開催することにより、子どもたちに学校では学べない、クラシック音楽の楽しさを体感してもらう内容。 真嶋雄大(解説) 川田知子(ヴァイオリン) 三輪郁(ピアノ) 野勢善樹(フルート) 中村あんり(オーボエ) 佐藤和子(司会) プログラム リムスキイ=コルサコフ:熊ん蜂の飛行 サン=サーンス:白鳥 モーツアルト:トルコ行進曲 ほか	無料	鑑賞者数 川岸小学校 5年生45人 小井川小学校 5年生53人

5 はじめてのクラシックシリーズVol.9 クラシック音楽のルーツ 民俗舞曲の楽しみ！	小ホール 9月17日(土) 午後2時開演	真嶋雄大(台本・語り・解説) 川田知子(ヴァイオリン) 三輪郁(ピアノ) 野勢善樹(フルート) 中村あんり(オーボエ) 佐藤和子(司会) プログラム バッハ:シャコンヌ モーツアルト:トルコ行進曲 鹿の遠音 ショパン:子犬のワルツ ムソルグスキー:展覧会の絵より ほか	全席自由 2,500円 小中高生 500円	鑑賞者数 100人
6 新日本フィルハーモニー 交響楽団  共催:公益財団法人 日本交響楽振興財団 信濃毎日新聞社	大ホール 10月10日(月祝) 午後4時開演	新日本フィルハーモニー交響楽団 坂入健司郎(指揮) 郷古廉(ヴァイオリン) プログラム ラフマニノフ:ヴォカリーズ(管弦楽版) ショスタコーヴィチ:ヴァイオリン協奏曲第1番 ムソルグ斯基:ラヴェル編曲: 組曲《展覧会の絵》	全席指定 4,000円 小中高生 1,000円	鑑賞者数 551人
7 オペラ「御柱」 舞台製作ワークショップ	大ホール 10月22日(土) 午後1時～5時 10月23日(日) 午前10時 ～12時	オペラ御柱に付随する地域交流プログラムとして、2景の吊りものを製作する、舞台製作ワークショップを実施。公演を市民に、より身近に感じてもらい、積極的にかかわってもらう機会を提供した。吊りものの素材となった円形の端切れも市民から公募し、予想を上回る数の提供を受けた。	無料	参加者数 22日 26人 23日 25人
8 オペラ「御柱」  主催:オペラ御柱実行委員会 カノラホール 共催:岡谷市 岡谷市教育委員会 協力:諏訪大社 おかげ音楽協会 後援:諏訪市・茅野市・下諏訪町 富士見町・原村 辰野町教育委員会 市民新聞グループ 長野日報社 エルシーブイ株式会社 助成:一般財団法人 自治総合センター 芸術文化振興基金	大ホール 11月27日(日) 午後2時開演	【脚本・作曲】中村透 【音楽監督・指揮】山上純司 【演出】島田道生 【出演】大貫裕子(ヤサカ) 倉石真(ミナカタ) 相可佐代子(オカン) 蔡内俊弥(タケイ) 押見春喜(モレヤ) 所谷直生(クサミチ) 加賀ひとみ(タカテル) 佐原壯也(オサカ) 坂野早苗(テナガ) 管谷孝介(アシナガ) 金子響(あけび) 横内笑夏(ききょう) 廣田花菜(こまくさ) 村上莉奈(やまぶき) 宮腰友美(すみれ) 合唱(村人・祭祀集団・兵士): オペラ御柱合唱団 児童合唱(里の子・風の精): カノラ少年少女合唱団ほか 管弦楽:オペラ御柱メンバーーオーケストラ	全席自由 3,000円 小中高生 1,000円	鑑賞者数 1,100人 参加者数 160人

## イ 主催公演事業

事業名	場所・日時	出演者・内容等	入場料金	入場者数
1 TAIRIKプロデュース 古澤巖の品川カルテットVol.2	大ホール 6月2日(木) ミニコンサート 12時30分 ～午後1時 昼公演 午後3時開演 夜公演 午後7時開演	品川カルテット 古澤巖(ヴァイオリン) TAIRIK(ヴィオラ) 福田悠一郎(ヴァイオリン) 高木慶太(チェロ) プログラム モーツアルト:ディベルティメント ロベルト・ディ・マリーノ:SIDE TO SIDE メンデルスゾーン:弦楽四重奏曲第2番 ほか	ミニコンサート 無料 全席指定 5,500円	鑑賞者数 ミニコンサート 127人 昼公演 333人 夜公演 195人 (各400席限定)
2 カノラウイークエンドコンサート トリオ・カルディア	小ホール 7月31日(日) 午後3時開演	トリオ・カルディア 日野真奈美(フルート) 星野沙織(ヴァイオリン) 高橋亜侑美(ピアノ) プログラム ブームス:ハンガリー舞曲第5番 ピアソラ:リベルタンゴ 新井満:千の風になって チャイコフスキイ:花のワルツ ほか	全席自由 2,500円 小中高生 500円	鑑賞者数 115人
3 MIKA NAKASHIMA CONCERT TOUR 2022『I』	大ホール 8月27日(土) 午後5時開演	プログラム I'm Here HELLO ORION STARS 桜色舞うころ 雪の華 愛のしづく ほか	全席指定 8,800円	鑑賞者数 1,165人
4 森麻季&錦織健 デュオリサイタル  共催:カノラホール・ソサエティ	大ホール 9月30日(金) 午後7時開演	森麻季(ソプラノ) 錦織健(テノール) 山岸茂人(ピアノ) プログラム ヴェルディ:オペラ「椿姫」より”乾杯の歌” 服部良一:蘇州夜曲 スッペ:恋はやさし野辺の花よ ロッシーニ:オペラ「セビリアの理髪師」より ”空はほほえみ” ほか	全席指定 4,000円 ソサエティ会員 特別割引 2,000円 小中高生 1,000円	鑑賞者数 356人
5 ミュージカル 「クリスマスキャロル」  主催:SBC信越放送 共催:カノラホール	大ホール 12月25日(日) 午後5時開演	【演出・台本・音楽】西田直木 【音楽】張替政彦 【振付】吉田潔 【出演】吉田栄作(スクルージ) 早見優(イザベラ・ライサ・イボンヌ) 吉田要士(マーレイ) ほか	全席指定 S席6,800円 A席5,800円	鑑賞者数 468人
6 東京バレエ団 「くるみ割り人形」  主催:一般社団法人 日本バレエ団連盟 公益財団法人 日本舞台芸術振興会 共催:信濃毎日新聞社 SBC信越放送 カノラホール	大ホール 12月27日(火) 午後6時30分 開演	【音楽】ピヨートル・チャイコフスキイ 【台本】マリウス・プティバ 【演出・振付】斎藤友佳里 【出演】秋山瑛(マーシャ) 宮川新太(くるみ割り王子) ほか東京バレエ団	全席指定 S席9,000円 A席7,000円 B席5,000円 C席3,000円 高校生以下 半額	鑑賞者数 983人

7 カノラ・ウイークエンド・コンサート 琵琶と箏と影絵 KAGEN ～今は昔～ 影絵ワークショップ &琵琶演奏体験	小ホール 1月28日(土) 午前10時 ～12時	翌日の本公演に先駆けて、小学生を対象に影絵の動く人形の製作と、実際の投影を体験してもらう催物を開催、同時に琵琶の演奏も体験してもらうことにより、日本の伝統楽器に触れてもらう機会を提供した。 【対象】小学1年生～6年生 【講師】ジャック・リー・ランダル(影絵) 坂田美子(琵琶) 【内容】影絵「トロールと三匹のやぎ」上演 影絵の動く人形製作と投影、琵琶演奏体験	無料	参加者数 小学生16人 保護者12人
8 カノラ・ウイークエンド・コンサート 琵琶と箏と影絵 KAGEN ～今は昔～	小ホール 1月29日(日) 午後2時開演	坂田美子(琵琶) 稲葉美和(箏) ジャック・リー・ランダル(影絵) 広田郁世(影絵) プログラム 新アレンジによる昔話 竹取物語～今様赤頭巾 鶴 Oh No My Meatball(おむすびころりん) 浦島TARO	全席自由 2,500円 小中高生 500円	鑑賞者数 161人
9 千住真理子 ヴァイオリン・リサイタル	大ホール 3月5日(日) 午後2時開演	千住真理子(ヴァイオリン) 山洞智(ピアノ) プログラム バッハ:G線上のアリア ヴィターリ:シャコンヌ ベートーヴェン:ヴァイオリン・ソナタ第5番「春」 カタロニア民謡:鳥の歌 モンティ:チャルダッシュ ほか	全席指定 3,000円 小中高生 1,000円	鑑賞者数 1,127人
10 近藤真彦 Live Tour 共催:SBC信越放送	大ホール 3月11日(土) 午後5時開演	プログラム スニーカーぶる～す アンダルシアに憧れて ハイティーン・ブギ ケジメなさい 愚か者 ほか	全席指定 8,800円	鑑賞者数 1,315人
11 第30回LCV・カノラ 子どものためのコンサート ～音楽の絵本～ 共催:エルシーブイ株式会社	大ホール 3月21日(火祝) 午後3時開演	ズーラシアンプラス 弦うさぎ プログラム 展覧会の絵より マドリカル 虹の彼方に おもちゃのメドレー 荒野の7人 シンフォニックアニマル ほか	無料	鑑賞者数 998人

## ウ 施設管理運営事業

独自企画事業及び主催公演事業の安定的な継続、ならびに公益目的使用に対する施設・設備の貸し出しのため、以下のとおり施設管理運営事業を行いました。

### 【施設の維持管理業務】

#### ① 保守管理業務

##### ア 建屋、外構、駐車場等の日常的な点検と保守管理業務

内 容	実 施 時 期
建屋、外構、駐車場等の日常点検	毎営業日
ペデストリアンデッキ排水詰り修理	8月
西側テラス床面タイル補修	10月
東玄関階段タイル補修	3月

イ

##### 建築設備の運転と各種点検

##### ・設備機器運転管理業務

内 容	実 施 時 期
設備機器の運転管理	通年

##### ・空調関係設備保守点検業務

内 容	実 施 時 期
冷暖房切替(暖房 → 冷房)	5月
冷温水発生装置保守点検	5月、8月
空調自動制御ローカル一般機器保守点検	9月
中央監視装置保守点検	6月、9月、3月
冷暖房切替(冷房→暖房)	10月
中央監視装置保守点検	6月、9月、3月
中央監視システムパソコンUPS交換等修理	3月
空調機制御タイマー交換修理	3月

##### ・照明設備保守点検業務

内 容	実 施 時 期
大、小ホール舞台照明設備保守点検	5月、8月、11月、3月
大ホール舞台照明設備弱電盤卓類電源等修繕	8月
大ホール舞台照明設備強電盤卓類電源等修繕	2月

##### ・舞台設備保守点検業務

内 容	実 施 時 期
大、小ホール舞台装置設備保守点検	6月、9月、12月、3月
大ホールモニター壁面ハンガー設置工事	3月
大ホール引割幕幕地補修	3月
小ホールエアモニター用マイクホルダー設置	3月
小ホールスイッチングHUB交換修理	3月

##### ・音響設備保守点検業務

内 容	実 施 時 期
大、小ホール音響設備保守点検	6月、10月、3月
大ホール音響調整卓ミキサー修繕	2月
大ホール音響設備アンプ修繕	2月

・警備業務

内 容	実 施 時 期
警備保安業務	通年(毎日)
自動警備システム保守点検	8月、1月

・高圧受電設備保守点検業務

内 容	実 施 時 期
高圧受電設備保守点検	5月、7月、9月、11月、1月、3月

・エレベーター保守点検業務

内 容	実 施 時 期
エレベーター保守点検	毎月1回
エレベーターメインワイヤー交換工事	10月

・受付OA機器保守点検業務

内 容	実 施 時 期
受付OA機器(サーバー、クライアント、ソフト)保守点検	6月、9月
受付システム帳票カスタマイズ	3月
受付システムインボイス対応改修	3月

・自家発電設備保守点検業務

内 容	実 施 時 期
非常用自家発電設備保守点検	9月、3月
非常用自家発電設備部品交換修理	3月

・消防用設備等管理業務

内 容	実 施 時 期
消防訓練	4月、10月
消防署定期立入検査(特例認定関係)	5月
消防用設備等点検	7月、1月
防火設備点検	7月
大ホール煙感知器交換修理	1月

・自動ドア保守点検業務

内 容	実 施 時 期
自動ドア保守点検(8機)	6月、10月、2月

・地下タンク定期点検業務

内 容	実 施 時 期
接地抵抗、漏洩、バルブ、遮断機 ほかの点検	毎月1回
気密漏洩検査(気相部、液相部、吸引管)	9月

・ピアノ保守点検業務

内 容	実 施 時 期
コンサート用グランドピアノ調律	随時
大ホールグランドピアノ弾き込み	随時
スタインウェイピアノ保守	2月
ヤマハピアノ保守	2月

・その他維持管理業務

内 容	実 施 時 期
岡谷市ふれあい花壇づくり事業参加	5月～
飲料水貯水槽清掃	5月
空気環境測定	5月、7月、9月、11月、1月、3月
上水水質検査	6月、9月、3月
煤煙測定(冷温水機、給湯用ボイラー)	9月、3月
害虫防除	9月、3月
公用車ハイゼット車検整備	5月
記念植樹標柱修繕	8月
グランドロビー男子トイレウォシュレット修理	10月
屋外掲示板改修工事	11月
除雪車排土板修理	12月
練習室アクセスポイント設置工事	3月
小ホールホワイエダウンライト交換工事	3月
小ホールホワイエ間接照明交換工事	3月
玄関他監視カメラ増設工事	3月

② 清掃業務

ア 日常清掃

内 容	実 施 時 期
玄関、グランドロビー、トイレ、廊下、階段、エレベーター、会議室、練習室、リハーサル室、建物周辺、駐車場等の日常清掃を、清掃業務員を常駐させて実施	毎日(営業日)

イ 定期清掃

内 容	実 施 時 期
床面のワックスがけ(年2回)	9月、3月
高所ガラス面清掃(年2回)	9月、3月
絨毯清掃(年1回)	9月

ウ 特別清掃

内 容	実 施 時 期
大ホール関係	65回(業者)
小ホール関係	66回(業者)
植栽内ほか除草	随時

エ 新型コロナウイルス感染症対策消毒

内 容	実 施 時 期
玄関、ロビー、トイレ、使用施設等の消毒	随時(職員、清掃業務員)

【施設の利用状況】 令和4年度(令和4年4月～令和5年3月)

開館日数(日) <b>300</b> 使用日数(日) <b>296</b>	使用可能日数(日) (A)	使用日数(日) (B)	使 用 率(%) (B/A)	使 用 可 能 回 数(回) ※練習室、会議室(は時間 (C))	使 用 回 数(回) ※練習室、会議室(は時間 (D))	回転率(%) (D/C)	入場者数(人)		
							3年度	4年度	3年度
4年度	3年度	4年度	3年度	4年度	3年度	4年度	3年度	4年度	3年度
大木一ル	273	241	172	102	63.0	42.3	795	713	382
小木一ル	275	261	173	111	62.9	42.5	806	767	369
リハーサル室	299	285	186	130	62.2	45.6	888	838	353
第一練習室	299	286	234	213	78.3	74.5	3,854	3,651	1,150
第二練習室	299	286	256	214	85.6	74.8	3,849	3,649	1,463
第一会議室	299	283	176	133	58.9	47.0	3,828	3,632	1,029
第二会議室	299	284	88	64	29.4	22.5	3,838	3,662	899
合 計	2,043	1,926	1,285	967	62.9	50.2	17,858	16,912	5,645

【使用料金集計表】 令和4年度(令和4年4月～令和5年3月)

施設等	区分	件数 (件)	回数 (回or時間)	金額 (円)	減額			件数 (件)	金額 (円)	件数 (件)	金額 (円)	4年度合計 (円)	3年度合計 (円)
					件数 (件)	金額 (円)	件数 (件)						
大 本 一 ル	231	464	回	9,522,250	170	6,885,860	1	5,215	2,631,175	1,744,077			
大 本 一 ル付属設備等等	192	2,897	回	15,359,600	117	8,966,305	0	0	6,393,295	5,789,705			
小 本 一 ル	228	466	回	3,150,960	124	1,710,830	2	28,370	1,411,760	1,156,955			
小 本 一 ル付属設備等等	156	1,740	回	5,151,410	67	2,294,010	0	0	2,857,400	2,122,020			
リハーサル室	199	355	回	1,362,760	139	1,023,280	2	4,190	335,290	188,925			
リハーサル室付属設備等等	6	7	回	7,700	3	4,400	0	0	3,300	3,300			
第 1 練習室	315	1,192	時	357,180	173	251,520	0	0	105,660	93,920			
第 2 練習室	469	1,711	時	610,130	206	314,580	15	6,300	289,250	275,625			
第2練習室付属設備等等	27	56	時	12,320	4	1,320	0	0	11,000	23,250			
第 1 会議室	255	1,249	時	349,120	103	186,240	1	480	162,400	147,280			
第 2 会議室	108	1,001	時	289,280	79	243,840	1	1,920	43,520	40,720			
合 計	2,186	11,138	36,172,710	1,185	21,882,185	22	46,475	14,244,050	11,585,777				
3年度	1,835	8,942	28,767,710	873	15,570,505	129	1,611,428	有料使用料合計	2,658,273	前年比			

【大ホール 催し物別利用状況・入場人員】 令和4年度(令和4年4月～令和5年3月)

種 別	クラシック	ポップス 音楽	合唱・声楽	吹奏楽	邦楽 民族音楽	オペラ	ミュージカル	演 喜 芸能 伝統芸能	演 劇	ダンス 舞 蹴	大式 会典 講演会	講習会 研修会	その他の会議	合 計
件 数	R4 <b>27</b>	<b>18</b>	<b>35</b>	<b>20</b>	<b>2</b>	<b>48</b>	<b>1</b>	<b>3</b>	<b>2</b>	<b>3</b>	<b>17</b>	<b>11</b>	<b>3</b>	<b>190</b>
	R3 25	7	26	16	0	5	0	4	2	4	16	5	5	115
比 率(%)	R4 <b>14.2</b>	<b>9.5</b>	<b>18.4</b>	<b>10.5</b>	<b>1.1</b>	<b>25.3</b>	<b>0.5</b>	<b>1.6</b>	<b>1.1</b>	<b>1.6</b>	<b>8.9</b>	<b>5.8</b>	<b>1.6</b>	<b>100.0</b>
入場者数	R3 6,886	<b>12,220</b>	<b>5,014</b>	<b>2,743</b>	<b>150</b>	<b>3,554</b>	<b>512</b>	<b>2,260</b>	<b>200</b>	<b>1,782</b>	<b>5,079</b>	<b>1,538</b>	<b>62</b>	<b>42,000</b>
	R3 4,216	2,746	2,831	1,776	0	646	0	804	130	1,600	4,798	495	21	20,063

【小ホール 催し物別利用状況・入場人員】 令和4年度(令和4年4月～令和5年3月)

種 別	クラシック	ポップス 音楽	合唱・声楽	吹奏楽	邦楽 民族音楽	オペラ	ミュージカル	演 喜 芸能 伝統芸能	演 劇	ダンス 舞 蹴	大式 会典 講演会	講習会 研修会	その他の会議	合 計
件 数	R4 <b>28</b>	<b>14</b>	<b>17</b>	<b>1</b>	<b>8</b>	<b>31</b>	<b>0</b>	<b>1</b>	<b>5</b>	<b>6</b>	<b>22</b>	<b>29</b>	<b>27</b>	<b>189</b>
	R3 19	10	12	6	2	9	0	2	6	3	13	21	12	115
比 率(%)	R4 <b>14.8</b>	<b>7.4</b>	<b>9.0</b>	<b>0.5</b>	<b>4.2</b>	<b>16.4</b>	<b>0.0</b>	<b>0.5</b>	<b>2.6</b>	<b>3.2</b>	<b>11.6</b>	<b>15.3</b>	<b>14.3</b>	<b>100.0</b>
入場者数	R3 2,221	<b>914</b>	<b>1,116</b>	<b>52</b>	<b>636</b>	<b>1,273</b>	<b>0</b>	<b>200</b>	<b>222</b>	<b>560</b>	<b>2,336</b>	<b>1,925</b>	<b>1,643</b>	<b>13,098</b>
	R3 892	629	627	283	101	503	0	80	189	340	424	1,656	1,070	6,794

## エ 育成事業

事 業 名	場 所・日 時	出 演 者・内 容 等	入 場 料 金	入 場 者 数
1 カノーラータ・オーケストラ 創立20周年記念 第22回定期演奏会  主催:カノーラータ・オーケストラ カノラホール 後援:岡谷市 岡谷市教育委員会 おかや音楽協会 ほか	大ホール 8月7日(日) 午後2時開演	鈴木竜哉(指揮) カノーラータ・オーケストラ プログラム ブルックナー:交響曲第5番変ロ長調	全席自由 1,000円 高校生以下 無料	鑑賞者数 292人 参加者数 86人
2 カノラ少年少女合唱団 創立30周年記念演奏会  主催:カノラ少年少女合唱団 カノラホール 後援:岡谷市 岡谷市教育委員会 おかや音楽協会 ほか	大ホール 9月25日(日) 午後2時開演	カノラ少年少女合唱団 佐原玲子(指揮) 林のぞみ(指揮) 竹淵貴美子(ピアノ) 林聖子(ピアノ) プログラム グローリア:栄光の賛歌 カノラ少年少女合唱団団歌 赤い花白い花 真っ赤な太陽 夢をあきらめないで 栄光の架け橋 ほか	全席自由 500円 3歳以上有料	鑑賞者数 770人 参加者数 111人
3 カノーラータ・オーケストラ 創立20周年記念 第23回定期演奏会  主催:カノーラータ・オーケストラ カノラホール 後援:岡谷市 岡谷市教育委員会 おかや音楽協会 ほか	大ホール 1月22日(日) 午後2時開演	鈴木竜哉(指揮) カノーラータ・オーケストラ プログラム サン=サーンス:歌劇「サムソンとデリラ」より “バッカナル” サン=サーンス:交響曲第2番イ短調 ビゼー:劇付隨音楽《アルルの女》より 第1組曲 第2組曲	全席自由 1,000円 高校生以下 無料	鑑賞者数 326人 参加者数 80人
4 カノーラータ・オーケストラ ファミリーコンサート  主催:カノーラータ・オーケストラ カノラホール	大ホール 2月12日(日) 午後2時開演	入倉和幸(指揮) カノーラータ・オーケストラ 近藤めぐみ(司会) プログラム ヨハン・シュトラウスⅡ:ポルカ「雷鳴と稲妻」 オーケストラの楽器紹介 久石譲:オーケストラ・ストーリーズ「となりのトトロ」 より“さんぽ” チャイコフスキイ:バレエ組曲「白鳥の湖」より “情景” ヨハン・シュトラウスⅠ:ラデツキー行進曲 ほか	無料 未就学児 入場可	鑑賞者数 394人 参加者数 54人
5 春が来た!2023 カノラ少年少女合唱団 スプリングコンサート	カノラホール グランドロビー 午後1時30分 開演	プログラム カノラ少年少女合唱団団歌 旅立ちの日に さくら ムーンライト伝説 手のひらを太陽に ハイホー、ハイホー ほか	無料	鑑賞者数 170人 参加者数 56人
6 カノラ少年少女合唱団 練習等活動状況	4月～3月の間	通常練習及び自主練習48回		参加延人数 2,390人

7 カノーラタ・オーケストラ 練習等活動状況	4月～3月の間	通常練習及びパート練習161回		参加延人数 1, 956人
8 オペラ「御柱」 練習等活動状況	4月～11月の間	通常練習、立ち稽古及び自主練習46回		参加延人数 2, 747人

## 日本童画美術館(イルフ童画館)【実施状況】

オ 才 展示事業

< 収蔵作品展 >

展示会名	期間	展示室	展示内容等 (内は展示作品数)
グラフィックデザイナー 武井武雄の世界展	(3月26日) ～ 6月6日	武井武雄 作品展示室	武井武雄が創作した様々な作品は、その全てに高いデザイン性を感じることができ。図案の構成、色の配置など、隅々まで武井の意匠的企みが行き渡り、完璧とも言える隙のない作品に仕上がっていると言つても良い。グラフィックデザイナーとしての武井武雄作品をお楽しんでください。 (絵本原画47点、版画2点、書籍7点、制作ノート、他)
武井武雄 収蔵作品展 (テーマ:民話)	6月11日 ～ 8月22日	武井武雄 作品展示室	武井が遺した作品の中から「民話」をテーマに、展示する。少女のために鶴を折り続けた大男や和尚に化ける狐の話など、語り継がれる物語を武井の絵とともに楽しめ。タブローアート6点、版画4点、絵雑誌原画47点、刊本作品原画12点、刊本作品2点、他)
武井武雄とキンダーブック の世界展	8月27日 ～ 11月7日	武井武雄 作品展示室 第一企画 展示室	『観察絵本キンダーブック』は戦前から現在まで長きに渡り多くの子供達に愛されてきた児童雑誌である。武井は編集顧問として携わり、子どもたちのために多くの作品を描いた。武井とキンダーブックの歩みを振り返りながら、武井の工夫あふれる作品を紹介する。 (絵雑誌原画99点、タブロー画3点、その他資料)
モーリス・センドック コレクション展	8月27日 ～ 11月7日	第二企画 展示室	作品を入れ替え、センダックの原画、ポスター作品等の展示。 (水彩画5点、鉛筆画2点、ポスター5点、リトグラフ6点)
武井武雄 収蔵作品展 (テーマ:衣食)	11月12日 ～ 1月23日	武井武雄 作品展示室	武井が遺した作品の中から「衣食」をテーマに展示する。和服、洋服、帽子、チョコレートやアイスクリームなど時代と共に変化していく。ファッションと食べ物の世界を武井の絵とともに楽しめ。版画2点、原画27点、刊本作品1点、陶器5点、他)
大澤コレクション展	10月23日 ～ 12月28日	武井武雄 作品展示室	武井武雄と古くから親交を持った歯科医・大澤三郎氏が蒐集した武井武雄作品を紹介する。タブロー画を中心には、大澤氏のためにデザインした大澤歯科医院の診察券や薬袋の原画など、絵雑誌原画とはまた違った魅力をお楽しみください。 (タブローアート11点、絵雑誌原画2点、ポスター原画1点、ペント画6点、版画5点、他)

モーリス・センダックコレクション展	2月18日～3月27日	第二企画展示室	作品を入れ替え、センダックの原画、ポスター作品等の展示。(水彩画3点、ペン画9点、鉛筆画4点、ポスター1点、リトグラフ2点、書籍資料)
刊本作品常設展	年間	刊本作品展示室	作品を入れ替え、年間を通していつでも刊本作品が鑑賞できる展示。製作資料も展示。
余技作品常設展	年間	余技作品展示室	作品を入れ替え、年間を通していつでも余技作品が鑑賞できる展示。武井武雄のアトリエの再現。

＜企画展＞

展示会名	期間	展示室	展示内容等（内は展示作品数）
つくる・つながる・ポール・コックス展	(3月26日～6月6日)	第一、第二企画展示室	フランスを中心に世界で活躍するポール・コックスは、絵画、グラフィックデザインなど多くの分野で活躍し、日本でも広告や絵本を通して多くのファンを魅了している。本展では、近年製作した風景画や劇場ポスター、絵本など多数の作品や資料を紹介する。(ポスター95点、絵画114点、リトグラフ2点、スケッチブック、版画、絵本原画、資料、他)
滝平二郎展 —静謐なひととき—	6月11日～8月22日	第一、第二企画展示室	2021年に生誕100年を迎えた滝平二郎は、版画作品をはじめ、「モチモチの木」や「花さき山」など数多くの名作を遺した。本展では画業初期の木版画、絵本原画また朝日新聞日曜版で掲載された切り絵を展示し、画業を巡る。(素描13点、版画19点、絵本原画49点、きりえ28点、仕事道具、下絵、他)
岡本颯子原画展 かぎばあさんとこまつたさん からの贈り物	11月12日～1月23日	第一、第二企画展示室	岡本颯子は、絵本『おばけたんぽぽ』で絵本作家としてデビュー、絵本や児童書の挿絵の仕事を中心に幅広く活躍している。絵本や児童書の挿絵に加え、初公開となる幼少期の作品、週刊誌『ティーンルック』の表紙を飾った原画、舞台の衣装デザインなども展示。岡本颯子の夢と優しさあふれる世界を広く紹介する。(原画171点、仕事道具、書籍、他)
第11回武井武雄記念 日本童画大賞 受賞者作品展	2月18日～3月27日	第一企画展示室	2021年度に開催された「第11回武井武雄記念日本童画大賞」において、タブロー部門、絵本部門でそれぞれ大賞・優秀賞に入賞した4名の作品展(タブロー部門・大賞：山本いつこ、優秀賞：倉羽博之、絵本部門大賞：いわさきさとこ、優秀賞：デンシセン)。(絵雑誌原画15点、タブロー画31点、ポスター27点、デジタルプリント15点、立体作品：つみき、人形、吊るし作品など、書類資料、他)

< 他館への作品貸出 >

展示会名	期間	施設	展示内容等 ( )内は展示作品数
めぐる、ひろがる一武井武雄と常田泰由の本と絵と一 糸で描く物語－刺繡と絵と ファッショント。	(3月5日) ～ 5月29日	太田市美術館・図書館	本における重要な要素である、「めぐる」動作に着目し、童画家・武井武雄(1894～1983)と版画家・常田泰由(1980～)の作品を紹介する展覧会へ武井武雄作品の貸出。 貸出:刊本作品8点、絵雑誌原画20点、版画20点
	11月16日 ～ (9月18日)	静岡県立美術館 ほか	刺繡を巡るアートを複数の角度から紹介する。 貸出:大塚あや子氏 刺繡(『武井武雄手藝図案集』より) 6点  ※巡回展 ナムヤンジュ市現代子ども美術館(韓国):2022年11月26日～2023年2月26日 新潟県立万代島美術館:2023年5月20日～2023年7月17日 静岡県立美術館:2023年7月25日～9月18日

力 調査、研究、資料、作品蒐集事業

項目	月 日	内 容
刊本作品読み語り& ギャラリートーク	4月9日	武井武雄刊本作品を大画面で読み語り。実物も手に取つてご覧いただく。参加者にはその日に読み込んだ刊本作品カードをプレゼント。ギャラリートークは展示室で作品を前に、学芸員が武井武雄の作品の魅力を解説。 読み語り:参加者5名／ギャラリートーク:参加者5名
刊本作品読み語り& ギャラリートーク	6月18日	武井武雄刊本作品を大画面で読み語り。実物も手に取つてご覧いただく。参加者にはその日に読み込んだ刊本作品カードをプレゼント。ギャラリートークは展示室で作品を前に、学芸員が武井武雄の作品の魅力を解説。 読み語り:参加者25名／ギャラリートーク:参加者5名

刊本作品読み語り＆ギャラリートーク	7月23日	武井武雄刊本作品を大画面で読み語り。実物も手に取ってご覧いただく。参加者にはその日に読んだ刊本作品カードをプレゼント。ギャラリートークは展示室で作品を前に、学芸員が武井武雄の作品の魅力を解説。 読み語り:参加者6名／ギャラリートーク:参加者6名
作品寄贈受付	8月27日	武井武雄関連書籍の寄贈受付 〔『小学館の幼年絵本 いつきゅうさん』1点〕 武井武雄刊本作品を大画面で読み語り。実物も手に取ってご覧いただく。参加者にはその日に読んだ刊本作品カードをプレゼント。ギャラリートークは展示室で作品を前に、学芸員が武井武雄の作品の魅力を解説。
刊本作品読み語り＆ギャラリートーク	9月10日	読み語り:参加者5名／ギャラリートーク:参加者5名 武井武雄関連絵書籍の寄贈受付 〔『観察絵本キンダーブック 第7集第9編』ほか6点〕 武井武雄刊本作品を大画面で読み語り。実物も手に取ってご覧いただく。参加者にはその日に読んだ刊本作品カードをプレゼント。ギャラリートークは展示室で作品を前に、学芸員が武井武雄の作品の魅力を解説。
作品寄贈受付	9月16日	読み語り:参加者7名／ギャラリートーク:参加者7名 林義雄、黒崎義介、久保雅勇 童画作品の寄贈受付 〔林義雄「足柄山」ほか15点〕 武井武雄刊本作品を大画面で読み語り。実物も手に取ってご覧いただく。参加者にはその日に読んだ刊本作品カードをプレゼント。ギャラリートークは展示室で作品を前に、学芸員が武井武雄の作品の魅力を解説。
刊本作品読み語り＆ギャラリートーク	10月1日	読み語り:参加者4名／ギャラリートーク:参加者3名 武井武雄刊本作品を大画面で読み語り。実物も手に取ってご覧いただく。参加者にはその日に読んだ刊本作品カードをプレゼント。ギャラリートークは展示室で作品を前に、学芸員が武井武雄の作品の魅力を解説。 読み語り:参加者6名／ギャラリートーク:参加者6名 武井武雄刊本作品を大画面で読み語り。実物も手に取ってご覧いただく。参加者にはその日に読んだ刊本作品カードをプレゼント。ギャラリートークは展示室で作品を前に、学芸員が武井武雄の作品の魅力を解説。
作品寄贈受付	10月15日	武井武雄刊本作品を大画面で読み語り。実物も手に取ってご覧いただく。参加者にはその日に読んだ刊本作品カードをプレゼント。ギャラリートークは展示室で作品を前に、学芸員が武井武雄の作品の魅力を解説。
刊本作品読み語り＆ギャラリートーク	11月26日	読み語り:参加者9名／ギャラリートーク:参加者9名 武井武雄刊本作品を大画面で読み語り。実物も手に取ってご覧いただく。参加者にはその日に読んだ刊本作品カードをプレゼント。ギャラリートークは展示室で作品を前に、学芸員が武井武雄の作品の魅力を解説。
刊本作品読み語り＆ギャラリートーク	12月17日	武井武雄刊本作品を大画面で読み語り。実物も手に取ってご覧いただく。参加者にはその日に読んだ刊本作品カードをプレゼント。ギャラリートークは展示室で作品を前に、学芸員が武井武雄の作品の魅力を解説。
刊本作品読み語り＆ギャラリートーク	1月14日	読み語り:参加者9名／ギャラリートーク:参加者9名 武井武雄刊本作品を大画面で読み語り。実物も手に取ってご覧いただく。参加者にはその日に読んだ刊本作品カードをプレゼント。ギャラリートークは展示室で作品を前に、学芸員が武井武雄の作品の魅力を解説。

刊本作品読み語り& ギャラリートーク	3月 18日	武井武雄刊本作品を大画面で読み語り。実物も手に取ってご覧いただく。参加者にはその日に読んだ刊本作品カードをプレゼント。ギャラリートークは展示室で作品を前に、学芸員が武井武雄の作品の魅力を解説。 読み語り:参加者 6名 / ギャラリートーク:参加者 6名
-----------------------	--------	---

## キ 各種講座開催事業

### ク 絵本ワークショップ開催事業 <ワークショップ・イベント事業>

ワークショップ名	月 日	内 容
キットパスでガラス窓に絵を描こう	4月 10日	専用のクレヨンでガラス窓に思い思いの絵を描くワークショップ。 ※新型コロナウイルス感染症拡大により中止
ミニローラースケープをつくろう	4月 17日	「ポール・コックス展」で展示している立体作品「ローラースケープ」とは、「動く景色」のこと。ミニサイズでボールの作品のように自分の好きな景色を制作。 ※新型コロナウイルス感染症拡大により中止
紙パックでカトナージュ(小箱)を紙パックで制作。色を塗ったり、紙を貼つたりしてオリジナルの小箱をデザインする。	4月 24日	フランスの伝統工芸であるカトナージュ(小箱)を紙パックで制作。色を塗つたり、紙を貼つたりしてオリジナルの小箱をデザインする。 ※新型コロナウイルス感染症拡大により中止
G・W特別イベント ぬりえ&缶バッジ WS	4月 29日 ～ 5月 5日	4月 29日(金)～5月 5日(木)の期間中、武井作品の塗り絵とオリジナル缶バッジをいつでも製作できる。 4月 29日: 参加者 5名 / 4月 30日: 参加者 3名 / 5月 1日: 参加者 9名 / 5月 3日: 参加者 1人 / 5月 4日: 参加者 2名 / 5月 5日: 参加者 1名 武井武雄の木版画作品シリーズからモチーフにした鳥をビーズ刺繍で制作。 参加者 5名
武井武雄作品ビーズ刺繍①	5月 8日	武井武雄の木版画作品シリーズからモチーフにした鳥をビーズ刺繍で制作。 参加者 6名
武井武雄作品ビーズ刺繍②	5月 10日	武井武雄の木版画作品シリーズからモチーフにした鳥をビーズ刺繍で制作。 参加者 4名
武井武雄作品ビーズ刺繍③	5月 13日	武井武雄の木版画作品シリーズからモチーフにした鳥をビーズ刺繡で制作。 参加者 4名

ぬりえ＆缶ペッジWS	5月14日～ 5月15日	5月14日(土)～5月15日(日)の期間中、武井作品の塗り絵とオリジナル缶ペッジをいつでも製作できる。
5色の絵具で絵を描こう	5月22日	5色の絵具を使って、ポール・コックス作品のような鮮やかな絵を描く。
キットバスでガラス窓に絵を描こう	5月29日	専用のクレヨンでガラス窓に思い思いの絵を描くワークショップ。
オリジナルうちわをつくろう	6月12日	世界に一つだけ、自分だけのオリジナルうちわを制作。
キットバスでガラス窓に絵を描こう	6月19日	専用のクレヨンでガラス窓に思い思いの絵を描くワークショップ。
紙版画をつくってみよう	6月26日	厚紙を自由な形に切り抜いたり、紙皿など素材を貼り付けて、彫らない版画を作成。
武井武雄作品ビーズ刺繍㉑	7月3日	武井武雄の木版画作品シリーズからモチーフにした鳥をビーズ刺繍で制作。
武井武雄作品ビーズ刺繍㉒	7月8日	武井武雄作品シリーズからモチーフにした鳥をビーズ刺繍で制作。
キットバスでガラス窓に絵を描こう	7月10日	専用のクレヨンでガラス窓に思い思いの絵を描くワークショップ。
武井武雄作品ビーズ刺繍㉓	7月11日	武井武雄の木版画作品シリーズからモチーフにした鳥をビーズ刺繍で制作。
水なしスノードームをつくろう ～夏ver.～	7月17日	容器に魚などをメージした飾りつけをして。水が入らないタイプのスノードームを作成。
色彩きりえをつくってみよう	7月24日	滝平二郎が実際に作ったきりえの技法を使ってカラフルなきりえを作成。
折り紙で花を咲かせよう	7月31日	滝平二郎事務所×勝川東さんが開発した折り紙で『花さき山』に登場する綺麗な花を、講師の勝川東さんと一緒に制作する。
クリアファイルで探検おもちゃをつくろう	8月7日	クリアファイルと色紙、ペンを使って深海や宇宙を探検するような楽しいおもちゃを作成。

キットパスでガラス窓に絵を描こう	8月28日	専用のクレヨンでガラス窓に思い思いの絵を描くワークショップ。 参加者4名
透明な絵が浮かぶ「はじき絵」WS なつかしい！昭和期のキンダーブックを見てみよう！	9月11日	真っ白な紙に色を塗ると透明な絵が浮き出るようになる「はじき絵」で不思議な絵を制作 参加者3名
キットパスでガラス窓に絵を描こう	9月25日	当時の子供たちが夢中になつた絵雑誌キンダーブックを実際に手にとれるイベント。 参加者15名
羊毛フェルトでハロウイングッズをつくろう	10月2日	専用のクレヨンでガラス窓に思い思いの絵を描くワークショップ。 参加者4名
水なしヌードームをつくろう ～ハロウインver.～	10月9日	羊毛フェルトで、楽しいハロウインの飾りを制作する。 参加者7名
武井武雄作品ビーズ刺繍㉓	10月16日	光るオバケや粘土でかぼちゃ・折り紙でキャンディーなどをつくり、ハロウインを盛り上げる、水が入らないタイプのヌードームを制作。 参加者8名
武井武雄作品ビーズ刺繍㉔	10月21日	武井武雄の木版画作品シリーズからモチーフにした鳥をビーズ刺繍で制作。 参加者6名
武井武雄作品ビーズ刺繍㉕	10月23日	武井武雄の木版画作品シリーズからモチーフにした鳥をビーズ刺繍で制作。 参加者7名
体験！対話による鑑賞会	10月24日	武井武雄の木版画作品シリーズからモチーフにした鳥をビーズ刺繍で制作。 参加者2名
キットパスでガラス窓に絵を描こう こまつさんの大きなリボンカチューシャをつくろう	10月30日	論理的思考やコミュニケーション能力を自然に身につける鑑賞法として知られる「対話型鑑賞」を体験。実際に展示室内の作品を見ながら対話型鑑賞をする。 参加者4名
羊毛フェルトでムノくんをつくろう	11月13日	専用のクレヨンでガラス窓に思い思いの絵を描くワークショップ。 参加者4名
こまつさんのチューリップドレスの人形をつくろう	11月20日	大きいリボンを作つてかわいい「こまつさん」になりきるワークショップ。 参加者8名
「こまつさん」シリーズに登場する、九官鳥のムノくんを羊毛フェルトで制作。	11月23日	「こまつさん」シリーズに登場する、九官鳥のムノくんを羊毛フェルトで制作。 参加者4名
こまつさんのチューリップドレスの人形をつくろう	12月3日	『こまつさんのシチュー』に登場するチューリップドレスを着たかわいい人形を制作。 参加者8名

プラ板でかぎばあさんの鍵の東をつくろう	12月4日	かぎばあさんの鍵の東のように、プラ板で作ったモチーフを輪つかに通して、じやらじやらキーホルダーを制作。 参加者9名
キットパスでガラス窓に絵を描こう	12月10日	専用のクレヨンでガラス窓に思い思いの絵を描くワークショップ。 参加者名5名
ウッドスライスでオーナメントをつくろう	12月11日	ウッドスライス(木の枝の輪切り)に色を塗ったり、羊毛フェルトで雪だるまや動物などをつくって貼り付けてクリスマスツリーに飾るオーナメントを制作。壁に飾っても可愛い冬にピッタリのアイテム。 参加者8名
消しゴムでカードをつくろう	12月18日	消しゴムでオリジナルのはんこを影って、クリスマスカードや年賀状を制作 参加者4名
ジャンボかるた取り大会	1月8日	毎年恒例の武井武雄のジャンボかるた大会。大きな札を使い大人からこどもまで参加できる。 参加者8名
フォトフレームで飾るうさぎのひな人形をつくろう	2月19日	半立体の可愛い雛人形を今年の干支に合わせたうさぎで作り、どこでも飾れるフォトフレームのひな人形を制作する。 参加者4名
お塩キャンドルをつくってみよう	3月5日	調味料の“お塩”を使って、カラフルなキャンドルを制作。 参加者8名
羊毛フェルトで異界の住人をつくろう	3月12日	参加者の空想の“異界の住人”(おばけ・妖怪・見たことのない生き物)を羊毛フェルトで制作。 参加者10名

<保育園・学校・教育事業>

学校名	月 日	人 数	場 所	内 容
松本市児童相談員	5月16日	36名	イルフ童画館	ポール・コックス展／グラフィックデザイナー武井武雄の世界展 觀覧
岡谷北部中学校	6月3日	30名	岡谷北部中学校	絵本ワークショップ
岡谷東部中学校 美術部	6月12日	15名	イルフ童画館	滝平二郎展／武井武雄 収蔵作品展(テーマ:民話) 觀覧

下諏訪社中学校	美術部	6月18日	18名	イルフ童画館	滝平二郎展／武井武雄 収蔵作品展(テーマ:民話) 観覧・ワークショップ参加
小井川小学校		6月30日	24名	イルフ童画館	滝平二郎展／武井武雄 収蔵作品展(テーマ:民話) 観覧
岡谷看護専門学校		7月8日	19名	イルフ童画館	滝平二郎展／武井武雄 収蔵作品展(テーマ:民話) 観覧
岡田中小学校		7月12日	34名	イルフ童画館	滝平二郎展／武井武雄 収蔵作品展(テーマ:民話) 観覧
岡田中小学校		7月15日	34名	イルフ童画館	滝平二郎展／武井武雄 収蔵作品展(テーマ:民話) 観覧
小井川小学校		7月19日	27名	イルフ童画館	滝平二郎展／武井武雄 収蔵作品展(テーマ:民話) 観覧
湊小学校		7月21日	7名	イルフ童画館	滝平二郎展／武井武雄 収蔵作品展(テーマ:民話) 観覧
小口保育園		7月21日	14名	イルフ童画館	滝平二郎展／武井武雄 収蔵作品展(テーマ:民話) 観覧
川岸保育園		7月25日	24名	イルフ童画館	滝平二郎展／武井武雄 収蔵作品展(テーマ:民話) 観覧
成田保育園		7月26日	9名	イルフ童画館	滝平二郎展／武井武雄 収蔵作品展(テーマ:民話) 観覧
カルチャーセンター		7月29日	18名	イルフ童画館	滝平二郎展／武井武雄 収蔵作品展(テーマ:民話) 観覧・缶バッジワークショップ
下諏訪社中学校		8月1日	20名	下諏訪社中学校	対話型鑑賞会 ヘアシリテーターに挑戦しよう～
湊小学校		8月8日 ～	1名	イルフ童画館	キャラアップ研修Ⅱ 異業種体験研修 受け入れ
つくば開成高校		9月2日	15名	イルフ童画館	武井武雄とキンダーブックの世界展／センダック コレクション展 観覧
神明小学校		9月5日	30名	イルフ童画館	武井武雄とキンダーブックの世界展／センダック コレクション展 観覧
豊田小学校		9月27日	56名	イルフ童画館	武井武雄とキンダーブックの世界展／センダック コレクション展 観覧
カルチャーセンター		9月29日	30名	イルフ童画館	武井武雄とキンダーブックの世界展／センダック コレクション展 観覧
県内商工会議所専務理事研修		9月30日	26名	イルフ童画館	武井武雄とキンダーブックの世界展／センダック コレクション展 観覧
下諏訪南小学校 特別支援		10月27日	50名	イルフ童画館	武井武雄とキンダーブックの世界展／センダック コレクション展 観覧・ワークショップ

米沢小学校	11月17日	34名	イルフ童画館	岡本颯子展／武井武雄 収蔵作品展(テーマ:衣食)	観覧
小海小学校	11月18日	38名	イルフ童画館	岡本颯子展／武井武雄 収蔵作品展(テーマ:衣食)	観覧
四賀小学校	11月22日	54名	イルフ童画館	岡本颯子展／武井武雄 収蔵作品展(テーマ:衣食)	観覧
玉川小学校	11月28日～ 11月29日	120名	玉川小学校	武井武雄についての対話型鑑賞会	
成田保育園	12月12日	10名	イルフ童画館	岡本颯子展／武井武雄 収蔵作品展(テーマ:衣食)	観覧
瑞穂幼稚園	12月16日	11名	イルフ童画館	岡本颯子展／武井武雄 収蔵作品展(テーマ:衣食)	観覧
長地保育園	12月19日	34名	イルフ童画館	岡本颯子展／武井武雄 収蔵作品展(テーマ:衣食)	観覧
神明小学校	12月19日	30名	神明小学校	武井武雄についての対話型鑑賞会	
小口保育園	1月10日	15名	イルフ童画館	岡本颯子展／武井武雄 収蔵作品展(テーマ:衣食)	観覧
川岸保育園	1月12日	25名	イルフ童画館	岡本颯子展／武井武雄 収蔵作品展(テーマ:衣食)	観覧
横川保育園	1月12日	23名	イルフ童画館	岡本颯子展／武井武雄 収蔵作品展(テーマ:衣食)	観覧
西堀保育園	1月17日	25名	イルフ童画館	岡本颯子展／武井武雄 収蔵作品展(テーマ:衣食)	観覧
湊小学校	1月23日	7名	イルフ童画館	岡本颯子展／武井武雄 収蔵作品展(テーマ:衣食)	観覧
寿さくらんぼクラブ	3月20日	30名	イルフ童画館	童画大賞受賞者展／大澤コレクション展／センダックコレクション展 観覧	

〈その他の事業〉

事業名	期間・月日	内容
岡谷市民病院への寄付	4月14日	武井武雄のイラスト「残病退散」を使用した商品の前年度の全利益を岡谷市民病院へ寄付。
太田市美術館・図書館 講演会	4月16日	会場:岡谷市民病院 3階 応接室 太田市美術館・図書館で開催された企画展、「めくる、ひろがるー武井武雄と常田泰由の本と絵とー」に関連し、当館学芸員 河西が講演会を担当。
童画の日 無料開館	5月8日	会場:太田市美術館・図書館 1925年5月8日に武井武雄がはじめて「童画」という言葉を使つた。これを記念し5月8日は「童画の日」として記念日登録されている。イルフ童画館では5月8日は全館無料開館とし、来館のきっかけにしてもらう。
諏訪教育会館 武井展	9月12日～11月4日	諏訪教育会館で武井武雄作品のパネルを展示。
ロータリークラブ 寄贈式	11月26日	岡谷ロータリークラブから免震台、結界の寄贈を頂く。 参加者 20名
小井川小学校 人形劇	2月24日	小井川小学校 5年生による武井武雄作のキャラクターを用いたオリジナルのシナリオで人形劇を公演。 参加者 80名
岡谷シルクアーティスト・イン・レジデンス	3月20日～(4月9日)	岡谷の魅力を掘り起こすとともに、アートの普及や若手アーティスト等の育成を目的に岡谷市が主催し蚕糸博物館とともにイルフ童画館のはらっぱでも展示。

ケ 日本童画大賞運営事業

項目	月日	内容
第11回日本童画大賞オンライン絵本ワークショップ	11月19日	昨年度実施した「第11回日本童画大賞」絵本部門の希望者に、審査を担当したフレーベル館による講演や、個別に講評を実施。 参加者 30名

## コ 開架図書コーナーの設置

武井武雄のアトリエの書棚等に置かれていた蔵書等を整理して開架図書として公開、併せて「刊本作品」を手にとって見ていただくコーナーの設置

開架図書	期間	作 品 名
蔵書類	通年	武井武雄版画作品集、武井武雄刊本作品集、キンダーブック、チャイルドブック、よいこのくに、小学館の 幼児文庫、日本児童文学大系、アンデルセン名作集、学習図鑑シリーズほか、
刊本作品	通年	No.21「薔薇記」No.53「鬼の卿衛門」No.77「眼珠異聞」No.112「鼠小僧下呂吉」

## サ 講演会、コンサート開催事業

ワークショップ名	月 日	内 容
滝平加根さん対談&ギャラリートーク	6月 11日	滝平二郎のご長男の滝平加根さんにご来館いただき、対談&ギャラリートークを開催 対談内容は当館館長と滝平二郎について語ります。ギャラリートークは、展示室内で作品を鑑賞しながら解説いただく。 参加者 30名
トークイベント 「武井武雄とキンダーブック」	9月 4日	幼児向け月刊絵本『キンダーブック』に多くの童画を発表し、編集顧問も務めた武井武雄。 その足跡や作品の魅力について、イルフ童画館長・山岸吉郎と『キンダーブック』編集者・片島吉章氏に講演いただく。 参加者 30名
学芸員講演会	9月 18日	学芸員が『キンダーブック』や、武井武雄の作品について解説する。 参加者 8名
トークショー 「岡本颯子の絵本の世界」	11月 27日	『かぎばあさん』と『こまつさん』シリーズの作画を担当した作家・岡本颯子さんご本人に来館いただき、絵本作家を目指したきっかけや、作品について語ります。 参加者 80名
展示作家によるギャラリートーク	2月 18日	受賞作品の制作秘話や創作過程について、また、どのようにして作品が生まれ、受賞するにいたったのか。これから活動についてなどを展示作家が解説する。 参加者 8名

## シ 喫茶での展示会事業

### < 喫茶ラムラム事業 >

事 業 名	月 日	内 容
企画展限定メニューの販売 【ホール・コックス展】	(3月26日) ～ 6月6日	企画展期間中、限定メニューを販売。 売上:クレープシェゼット／50食
企画展限定メニューの販売 【滝平二郎展】	6月11日 ～ 8月22日	企画展期間中、限定メニューを販売。 売上:モチモチの木ドリンク／281食
飲食店応援 テークアウト事業	9月9日	岡谷東、岡谷南、岡谷工業の3高校に通う生徒でつくる「Voice of AOHS(高校生まちづくり会議)」企画事業。岡谷東高校にて喫茶ラムラムの出張販売を行った。
企画展限定メニューの販売 【岡本颯子展】	11月12日 ～ 1月23日	企画展期間中、限定メニューを販売。 売上:こまつたさんのハンバーガー／184食
Voice of AOHS(高校生まちづくり会議)と「シルクスイートパフェ」を開発・販売	2月18日 ～ 3月27日	岡谷市農林水産課が特産品化に取り組むサツマイモの「シルクスイートパフェ」を使用して、「Voice of AOHS」とカフェラムラムが共同開発をした「シルクスイートパフェ」を期間限定、数量限定にて販売。 売上:シルクスイートパフェ／148食

【入館者状況】

(单位:人)

## 【入館料】

(単位:円)

展示会名	個人	割引										文化施設 共通入館券										合計					
		团体 手録					機特者 挿					5館					3館										
		一般	中高生	小学生	小計	一般	中高生	小学生	小計	一般	中高生	小学生	一般	中高生	小学生	一般	中高生	小学生	一般	中高生	小学生						
収蔵作品展 企画展	グラフィックデザイナー 武井武雄の世界展 (3/21) ~4/12	289,680	4,340	5,920	299,940	6,970			6,970	84,870	210	990	86,070	22,950			1,840					3,960	620	422,350			
収蔵作品展 企画展	つくる・つながる・ ボーラ・コラクス展																										
収蔵作品展 企画展	武井武雄 収蔵作品展 (テーマ: 民話) 燃(ひ)静謐(しこく)なひとときー 世(よ)界(かい)	901,680	13,640	25,440	940,760					339,480	2,940	6,160	348,590	10,710	3,360		4,600					12,540	610	310	1,321,780		
収蔵作品展 企画展	武井武雄 収蔵作品展 (テーマ: 衣食) 開(かぎ)はあらんとこまんか 物(もの)贈(もぎ)	255,000	1,860	4,000	260,860	6,550			6,550	91,020	210	990	92,220	15,300	6,720								9,240	391,820			
収蔵作品展 企画展	武井武雄 収蔵作品展 (テーマ: 衣食) 大澤コレクション展 第11回武井武雄記念 日本美術大賞受賞者作品展	8/21 ~10/18	373,830	9,610	15,520	398,960				194,340	420	2,200	196,960	13,770	3,360		1,840					510	15,180	630,580			
収蔵作品展 企画展	開(かぎ)はあらんとこまんか 物(もの)贈(もぎ)																										
常設展	日本作品常設展																										
常設展	余技作品常設展																										
合	計	1,920,660	30,690	56,460	2,007,830	14,760	0	2,750	17,510	767,520	4,410	11,220	783,150	68,850	13,440	0	0	10,120	0	510	0	41,580	610	310	930	2,944,840	
合	和3年度実績	4/1 ~3/31	2,566,320	34,720	72,720	2,679,460	25,420	0	3,740	29,160	333,330	3,990	5,940	343,260	73,410	4,480	0	0	5,520	0	0	720	33,660	0	0	930	3,170,930

公2 都市緑化及び都市公園等に関する普及啓発及び利用促進  
並びに運営管理を行い、もって市民福祉の増進と文化芸術の振興に寄与する事業

鳥居平やまびこ公園ほか

ア 緑化促進・街路樹管理事業

A 街路樹管理業務(低木剪定、除草) 市土木課

- ① 主要地方道下諏訪辰野線 剪定350m<sup>2</sup>、除草175m<sup>2</sup>
- ② 10号線(十五社通り線) 剪定946m<sup>2</sup>、除草473m<sup>2</sup>
- ③ 30号線(東堀線) 剪定619m<sup>2</sup>、除草309.5m<sup>2</sup>
- ④ 25号線(中央通り線他) 剪定52m<sup>2</sup>、除草26m<sup>2</sup>
- ⑤ 岡谷265号線他 剪定82m<sup>2</sup>、除草41m<sup>2</sup>
- ⑥ 岡谷274号線 剪定130m<sup>2</sup>、除草65m<sup>2</sup>
- ⑦ 123号線(捷径橋線) 剪定103m<sup>2</sup>、除草51.5m<sup>2</sup>
- ⑧ 116号線(中浦通り線) 剪定284m<sup>2</sup>、除草142m<sup>2</sup>
- ⑨ 岡谷6号線 剪定70m<sup>2</sup>、除草35m<sup>2</sup> 添削
- ⑩ 6号線(天竜川通り線) 剪定35m<sup>2</sup>、除草17.5m<sup>2</sup>

※ 他に、民間から受託した芝生刈込、荒地整備等6件を実施

B きのこホダ木等の販売

・きのこホダ木:89本、薪:30件(約6,000本)、ウッドチップ:3件(軽トラック7台)

C 旧ラベンダー園管理関係

- ・残存ラベンダー整株(枯株除去)、整枝、除草等管理
- ・植物園運営(チューリップ、水仙、ハナビシソウ、ひまわり、コキア、しゃくやく他)
- ・収穫祭用野菜栽培(長ネギ、大根、サツマイモ、落花生、ニンジン他)

D 水芭蕉園・ブルーベリー園管理関係

- ・育成管理

E 山野草育成保護、プランター設置(花づくり)

- ・園内自然草花の保護管理
- ・園内各所へのプランター設置と管理

## イ イベント事業

### A 第30回やまびこフェスティバル 令和4年7月30日

イベント名	内 容	収入額(円)
クイズウォークラリー	中止(新型コロナ感染症対策)	
宝探しゲーム		
輪投げ、金魚すくい他ゲーム		
屋台販売(かき氷)		
計		0
令和3年度		104,550

### B やまびこ夜景コンサート

開催日	内 容	有料入場者(人)	収入額(円)
7月 2日	～ サクソフォン&クラリネット 癒しの音楽会 ～	60	148,000
9月 3日	～トリオシュテイルレーベン チェロとのタベ～	62	151,500
計		122	299,500
令和3年度		82	184,000

### C やまびこ草木染教室

開催日	内 容	参加者(人)	収入額(円)
5月 11日	梅の枝を使いストールを染める	5	23,800
7月 7日	柿渋を使いストールを染める	7	15,000
9月 9日	ひまわりの葉を使いストールを染める	9	36,600
計		21	75,400
令和3年度		5	29,000

### D センターハウスイベント事業 (プリンス&スカイラインミュージアム)

摘要	内 容		
営業期間	令和4年4月17日から令和4年11月6日まで		
ミュージアムの内容		(1)展示内容 ・歴代プリンス、スカイライン 35台 ・エンジン 13台 ・ミニチュアカー 約 400台 ・書籍類 約 50点 (2)各種イベント 中止(新型コロナ対策) 0回	
入場者数 入場料収入		大人	3,051 人 3,051,000 円
		子供(中学生以下)	303 人 60,600 円
		団体、割引等	7,882 人 5,920,150 円
		招待者等	35 人 35,000 円
		合計	11,271 人 9,066,750 円
令和3年度		7,482 人	5,976,450 円

E 第24回塩嶺王城パークラインマラソン大会(共催事業) 令和4年11月6日

内 容	
中止(新型コロナ対策)	
令和3年度	中止

F 夏休み親子木工教室 令和4年8月6日(共催事業)

内 容	参加者
中止(新型コロナ対策)	—
令和3年度	中止

G 親子自然ふれあい体験会 令和4年8月7日

内 容	参加者	収入額(円)
遊具製作体験 他	親子4組13人	2,900
令和3年度		中止

H やまびこ秋の収穫祭 令和4年10月22日

内 容	参加者	収入額(円)
大根・サツマイモ他の収穫体験、焼きイモ・豚汁サービス	親子13組47人	35,300
令和3年度	親子14組54人	24,000

## ウ スポーツ施設・遊具施設等管理事業

### A マレットゴルフ場、ディスクゴルフ場営業

令和4年4月17日から令和4年11月6日まで

マレット ゴルフ	有料利用(人)	減免利用(人)	合計(人)	収入額(円)	備考
合計	895	0	895	271,150	

令和3年度	723	218,050	
-------	-----	---------	--

ディスク ゴルフ	有料利用(人)	減免利用(人)	合計(人)	収入額(円)	備考
合計	108	0	108	21,600	

令和3年度	71	14,200	
-------	----	--------	--

### マレットゴルフ大会

開催日	大会名	参加者(人)	備考
5月19日	やまびこ春風マレットゴルフ大会	33	
7月14日	やまびこ緑陰マレットゴルフ大会	30	
9月1日	やまびこ白雲マレットゴルフ大会(荒天中止)	-	
9月30日	第28回 やまびこマレットゴルフ大会 令和4年度 グランドチャンピオン・マレットゴルフ大会	20 12	
合計		95	
令和3年度		94	

### B スポーツ施設、サマー・ボーブスレー等遊具施設営業

令和4年4月17日から令和4年11月6日まで(サマー・ボーブスレーは11/3まで)

施設名	有料利用(人)	減免利用(人)	合計(人)	利用料(円)	備考
サマー・ボーブスレー	10,037	0	10,037	4,809,250	
サイクリング	3,521	0	3,521	589,930	
テニスコート(件)	169	(4)	169	64,200	※減免は部分減免
スポーツひろば(件)	89	(71)	89	181,640	※減免は部分減免
コインロッカー	55	0	55	2,750	
望遠鏡	973	0	973	97,300	
合計	14,844	(75)	14,844	5,745,070	
令和3年度		10,827	4,252,925		

バッテリーカー利用状況 令和4年4月17日から令和4年11月6日まで

	有料利用(人)	減免利用(人)	合計(人)	収入額(円)	備考
合計	13,352	0	13,352	1,335,200	
令和3年度			10,728	1,072,800	

おもしろ自転車利用状況 令和4年4月17日から令和4年11月6日まで

	有料利用(人)	減免利用(人)	合計(人)	収入額(円)	備考
合計	5,558	10	5,568	1,667,400	
令和3年度			4,412	1,310,100	

どんぐりポップ利用状況 令和4年4月17日から令和4年11月6日まで

有料利用(人)	減免利用(人)	合計(人)	収入額(円)	備考
5,176 (大人3,265人) (小人 1,911人)	58	5,234	1,688,200	
令和3年度		3,716	1,193,400	

## エ 岡谷市都市公園の運営管理事業

### 1 鳥居平やまびこ公園

#### ①保守管理業務

内 容	実 施 時 期
機械警備・定期巡回警備	毎日
電気工作物保安管理	月1回
やまびこリフト始業点検	毎運転日
やまびこリフト定期検査	月1回(5月～11月)
やまびこリフト適合確認検査	年1回(4月)
やまびこリフト振動測定	年1回(4月)
センターハウスエレベーター保守点検	月1回(4月～11月)
センターハウス消防用設備点検	年2回
受水槽点検清掃業務	年1回(4月)
汚水処理施設維持管理業務	年4回(4,6,8,10月)
汚水処理施設清掃	必要に応じて適宜
時計塔点検整備	年1回
渓流ひろば、中央ひろば揚水ポンプ点検 (次亜塩素酸注入装置含む)	月1回(4月～9月)
遊具定期点検	月1回
専門業者による遊具点検	年1回
園内巡視(通年)	毎日(管理者の休日は除く)
便所汲み取り	適宜
ホームページの管理運営	適宜
雪かき(園路・駐車場)	降雪、利用状況を見る中で実施

#### ②植栽管理業務

内 容	実 施 時 期
芝刈り(4月、8月～10月)	月1回
芝刈り(5月～7月)	月2回
草刈り等	年3回
剪定	年1回
施肥	年1回
除草	適宜
病害虫防除	適宜
補植・灌水	適宜

### ③清掃業務

内 容	実 施 時 期
有料施設清掃(4月～11月)	営業日毎
有料施設以外の清掃	月2回程度
トイレ清掃(4月～11月)	毎日
管理棟 館内及び周辺清掃	営業日毎
窓ガラス清掃	月1回程度
トイレ清掃	毎日
センターハウス(4月～11月)館内及び周辺清掃	営業日毎
窓ガラス清掃	月1回程度
ワックスがけ	年1回(4月)
トイレ清掃	営業日毎
レストラン(4月～11月)館内及び周辺清掃	営業日毎
窓ガラス清掃	月1回程度
ワックスがけ	年1回(4月)
トイレ清掃	営業日毎
ごみ収集	毎日
排水施設の清掃	年2回程度

### ④設備・備品管理業務

#### ・施設内物品の保守管理

施設の運営に支障をきたさないよう物品の管理を行いました。

破損や不具合の生じた時には迅速な対処を行いました。

#### ・消耗品

施設の運営に支障をきたさないよう必要な消耗品を適宜購入し、物品管理を行いました。

#### ・事務物品

事務物品は大切に使用し、適切な管理を行いました。

#### ・新規物品の購入

経年劣化等により物品に不具合が生じた際は、物品を購入し適切な管理を行いました。

## 2 岡谷湖畔公園

### ①保守管理業務

内 容	実 施 時 期
電気工作物保安管理	月1回
湖上噴水点検(4月～12月)	年4回
せせらぎろ過器点検(次亜塩素注入装置含む)	月1回(4月～9月)
時計点検整備	月1回
遊具定期点検	月1回
専門業者による遊具点検	年1回
トイレ汲取り(4月～11月)	適宜
園内巡視	毎日(管理者の休日は除く)
雪かき(園路・駐車場)	降雪、利用状況を見る中で実施

### ②植栽管理業務

内 容	実 施 時 期
芝刈り(4月、8月～10月)	月1回
芝刈り(5月～7月)	月2回
草刈り等	年3回
剪定	年1回
施肥	年1回
除草	適宜
病害虫防除	適宜
補植・灌水	適宜

### ③清掃業務

内 容	実 施 時 期
園内清掃(4月～11月)	週3回
(12月～3月)	週1回
ごみ収集	毎日
トイレ清掃	毎日
マレット場仮設トイレ清掃(4月～11月)	週2回
排水施設の清掃	年2回程度

### ④設備・備品管理業務

#### ・施設内物品の保守管理

施設の運営に支障をきたさないよう物品の管理を行いました。

破損や不具合の生じた時には迅速な対処を行いました。

#### ・消耗品

施設の運営に支障をきたさないよう必要な消耗品を適宜購入し、物品管理を行いました。

#### ・事務物品

事務物品は大切に使用し、適切な管理を行いました。

#### ・新規物品の購入

経年劣化等により物品に不具合が生じた際は、物品を購入し適切な管理を行いました。

鳥居平やまびこ公園入園者状況 令和4年4月17日から令和5年3月31日まで

令和4年度入園者 137,900 人  
 前年度比 21,600 人  
 (令和3年度 116,300 人)

年度 月	令和4年度 (人)	令和3年度 (人)	前年比(人)
4	9,700	6,600	3,100
5	27,700	22,000	5,700
6	13,200	10,800	2,400
7	23,600	17,700	5,900
8	23,200	17,600	5,600
9	15,100	13,600	1,500
10	18,100	19,900	-1,800
11	5,000	6,400	-1,400
12～3	2,300	1,700	600
計	137,900	116,300	21,600

[新型コロナウイルス感染症に関する通達等及び営業への影響]

4/17：岡谷市からの要請により、開園日の特別事業全面中止

4/29：P&Sミュージアム春イベント中止

(但し、展望ひろばへサポートアーズクラブ員所有車数台を展示)

6/4：やまびこ夜景コンサート延期（7/2に振替実施）

7/24～7/26：管理棟売店臨時休業

7/27：県が諏訪地域のコロナ警戒レベルを5に引き上げ

7/30：やまびこフェスティバル中止

8/6：親子木工教室中止

8/8：県が全県のコロナ警戒レベルを6に引き上げ

8/24：県が新型コロナ感染症「BA.5対策強化宣言」発表（9/4まで）

10/9：P&Sミュージアム秋イベント中止

11/6：塩嶺王城パークラインマラソン大会中止

### 公3

地域の国際化に対応するための広報、相談及び在住外国人生活支援並びに国際交流に関する啓発、研修、親善活動の一層の充実を図り、よりよい多文化共生社会の構築に寄与する事業

#### 国際交流センター

##### ア 国際理解推進事業

###### ・国際交流員設置事業

◇ キャロライン スペス (アメリカ)

期 間：令和4年4月1日から令和5年3月31日

- ① 國際交流事務…國際交流事業の企画立案及び実施に当たっての協力・助言、  
　　外国からの訪問客の対応、行政関係の通訳、翻訳
- ② 市民等に対する語学指導
- ③ 在住外国人への情報提供及び相談・指導
- ④ 海外姉妹都市等交流の推進・支援

###### ・イングリッシュピクニック

日 時：7月2日（土） 10：00～13：30

場 所：岡谷湖畔公園

講 師：国際交流員

内 容：英語を学習する市民が日頃培った英語力を試す機会として、  
　　3名の外国籍住民たちとゲームなどを通じ生の英会話を研修

参加者：13名

###### ・国際理解講座

日 時：2月25日（土） 15：00～16：30

場 所：諏訪湖ハイツコンベンションホール

講 師：国際交流員、国際交流センター職員

内 容：小学生を対象に、イースターに関連する工作やゲームを通し、イースターへの理解を深める

参加者：17名

###### ・「世界にタッチ英語に触れよう事業」

期 間：5月19日(木)～3月2日(木)

場 所：市内公立12保育園（各2回）

講 師：国際交流員

内 容：市内12保育園の年中、年長児を対象に、園児が生の英語に

触れる機会を創出し楽しく英語を学習  
延べ園児数 : 643名

- ・「小学校低学年外国語活動体験事業」（～英語の物語と音楽で学ぼう～）  
対象 : 市内小学校  
期間 : 11月14日（月）～1月20日（金）  
講師 : 国際交流員、国際交流センター職員  
実施小学校 : 市内6小学校  
内容 : 市内小学校の1、2年生を対象に音楽を交えた英語の読み聞かせをベースに、所要時間に応じて、歌やゲームを通じて子供たちが自然に英語に親しむことが出来るプログラムを提供  
参加児童数 : 473名
- ・外国語図書の購入  
期日 : 11月2日（水）  
購入冊数 : 22冊  
内容 : 外国語図書の充実を図るため、岡谷図書館と連携し、計画的に購入
- ・岡谷市放課後子どもの居場所づくり事業との連携  
期日 : 8月24日（水）  
場所 : 岡谷市立神明小学校  
講師 : 国際交流員  
内容 : 4、5年生を対象に、外国の文化の紹介や英語を使ったゲームを通して英語に親しむ

## イ 外国人生活支援事業

- ・日本語教室  
期間 : 前期、中期、後期の各10回 期間中の月曜日  

	<開催回数>	<延参加者>
前期（4月～7月）	2クラス×10回	49名
中期（8月～11月）	2クラス×10回	66名
後期（11月～2月）	2クラス×10回	36名

  
場所 : イルフプラザカルチャーセンター研修室  
講師 : 日本語ボランティア講師  
内容 : 多国籍の方を対象とした日本語教室  
受講者国籍 : ベトナム、フィリピン、イギリス、アメリカ、インドネシア、ジャマイカ、ミャンマー、オーストラリア、ジンバブエ
- ・在住外国人のための施設見学会  
※新型コロナウィルス感染症拡大防止のため中止

## ウ 窓口相談・外国籍就学児童生徒支援員派遣事業

### ・窓口相談事業

合計相談件数	:	327件
内訳	通訳件数	: 87件
	翻訳件数	: 30件
	在住外国人相談件数	: 112件
	日本人相談件数	: 98件

### ・外国籍就学児童生徒支援員派遣事業

内容 : 日本語が理解できない外国籍児童生徒の学習等通訳支援のため、支援を要する小中学校へ外国語支援員を派遣  
派遣校 : 市内4小学校、2中学校  
派遣相談員 : ポルトガル語(2名)、タガログ語・英語(1名)、中国語(1名)  
派遣回数 : ポルトガル語(週2回)、タガログ語・英語(週3回)、中国語(週1回)

## エ 広報紙の発行事業

### ・ホームページによる情報発信

内容 : 国際交流センターの活動について紹介  
国際交流に係る情報発信  
新型コロナウィルス感染症関連の各種情報提供  
入国管理局情報ほか  
アドレス : URL : [www.oiea.jp](http://www.oiea.jp)

### ・フェイスブックによる情報発信

内容 : 外国籍住民への様々な情報提供と、国際交流センター活動の世界に向けた情報発信  
アカウント名 : Okaya International Center

## オ 国際交流活動事業

### ・姉妹都市生活体験高校生受入事業

※新型コロナウィルス感染症の影響により令和5年度へ延期

### ・高校生国際推進支援事業

日時 : 11月10日(木) 14:00~16:00  
対象 : 岡谷南高等学校1年生  
場所 : 岡谷南高等学校

講 師 : 国際交流センター職員  
内 容 : 「ようこそ先輩」と称する卓話  
生徒が自分自身の将来を描き、視野を広げるきっかけとなる  
卓話を実施  
聴講者 : 50名

- ・国際クリスマスイベント  
※新型コロナウィルス感染症拡大防止のため中止

## カ 国際理解共催事業

- ・令和4年度 諏訪地区国際交流団体交流会  
日 時 : 11月12日（土） 10：00～12：30  
場 所 : 下諏訪町役場2階 第2会議室  
内 容 : 諏訪地区市町国際交流団体の事業報告及び情報交換
- ・イングリッシュ・サロン支援派遣事業  
日 時 : 7月2日（金）  
場 所 : カノラホール会議室  
内 容 : 国際交流員を派遣し、英語だけの会話による自然な英会話能力向上  
を支援  
参加者 : 7人  
ある程度英会話能力がある一般市民、在住外国人による自由参加
- ・第17回 長野県巡回写真展示会  
期 間 : 6月27日（月）～7月6日（水）  
場 所 : イルフプラザカルチャーセンター  
内 容 : 県国際交流課の企画による「好きな長野」をテーマに外国人県民が  
長野の魅力を撮影した巡回写真展示会への協力
- ・その他、支援・協力事業  
①（公財）長野県国際交流推進協会への参画  
②ユニセフの募金活動に協力

## キ 英語スピーチコンテスト事業

- ・第31回岡谷市英語スピーチコンテスト  
日 時 : 12月11日（日） 10：00～17：00  
場 所 : 諏訪湖ハイツ

参加者 : 中学生12名、高校生14名 計26名  
主 催 : 岡谷市・岡谷市教育委員会・(公財)おかや文化振興事業団  
内 容 : 岡谷市の英語教育のさらなる充実を図り、国際化時代に対応できる人材を育成するため、中学生、高校生を対象に開催

## II 収益事業等

### 収1 収益事業

(単位:円)

#### 岡谷市文化会館(カノラホール)

事業区分	令和4年度収入	令和3年度収入
入場券受託販売	231,242	178,336
ホール等賃貸	30,259,000	29,898,200
喫茶運営	778,372	575,924
小計	31,268,614	30,652,460

#### 日本童画美術館(イルフ童画館)

事業区分	令和4年度収入	令和3年度収入
ミュージアムショップ	8,537,101	14,206,378
喫茶運営	2,223,010	1,726,174
小計	10,760,111	15,932,552

#### 鳥居平やまびこ公園

事業区分	令和4年度収入	令和3年度収入
事務所横売店運営	3,860,071	2,872,197
センターハウスレストラン運営	2,316,210	1,572,620
プリンス&スカイラインミュージアム売店運営	10,575,738	5,102,791
小計	16,752,019	9,547,608

合計	58,780,744	56,132,620
----	------------	------------

### III 組織に関する事項

#### (1) 評議員会

① 令和4年6月28日(火) 令和4年第2回定期評議員会

・報告事項 令和3年度公益財団法人おかや文化振興事業団事業報告

令和3年度公益財団法人おかや文化振興事業団事業報告の附属明細書

・議案第4号 令和3年度公益財団法人おかや文化振興事業団貸借対照表

令和3年度公益財団法人おかや文化振興事業団正味財産増減計算書

令和3年度公益財団法人おかや文化振興事業団貸借対照表及び正味財産増減  
計算書の附属明細書

令和3年度公益財団法人おかや文化振興事業団財産目録

以上原案どおり承認

② 令和4年9月20日(火) 令和4年第3回9月書面評議員会

・議案第5号 公益財団法人おかや文化振興事業団評議員の選任について

評議員 小松 厚 選任

・議案第6号 公益財団法人おかや文化振興事業団監事の選任について

監事 牛越 智彦 選任

③ 令和5年3月28日(火) 令和5年第1回臨時評議員会

・報告第1号 専決第1号 令和4年度公益財団法人おかや文化振興事業団收支補正予算(損益  
ベース)(第1号)

・報告第2号 専決第2号 令和4年度公益財団法人おかや文化振興事業団資金調達及び設備  
投資の見込み補正予算(第2号)

・報告第3号 専決第3号 令和4年度公益財団法人おかや文化振興事業団收支補正予算(損益  
ベース)(第3号)

・報告第4号 専決第4号 令和4年度公益財団法人おかや文化振興事業団收支補正予算(損益  
ベース)(第4号)

・報告第5号 専決第5号 令和4年度公益財団法人おかや文化振興事業団收支補正予算(損益  
ベース)(第5号)

・報告第6号 専決第6号 令和4年度公益財団法人おかや文化振興事業団收支補正予算(損益  
ベース)(第6号)

・報告第7号 専決第7号 令和4年度公益財団法人おかや文化振興事業団收支補正予算(損益  
ベース)(第7号)

・議案第1号 令和5年度公益財団法人おかや文化振興事業団事業計画書

・議案第2号 令和5年度公益財団法人おかや文化振興事業団收支予算書

・議案第3号 令和5年度公益財団法人おかや文化振興事業団資金調達及び設備投資の見込み  
以上原案どおり承認

- ・議案第4号 公益財団法人おかや文化振興事業団理事の選任について  
理 事 岡本 典幸 選任

## (2) 理事会

- ① 令和4年6月9日（木） 令和4年第3回6月理事会
  - ・議案第6号 令和3年度公益財団法人おかや文化振興事業団事業報告  
令和3年度公益財団法人おかや文化振興事業団事業報告の附属明細書
  - ・議案第7号 令和3年度公益財団法人おかや文化振興事業団貸借対照表  
令和3年度公益財団法人おかや文化振興事業団正味財産増減計算書  
令和3年度公益財団法人おかや文化振興事業団貸借対照表及び正味財産増減  
計算書の附属明細書  
令和3年度公益財団法人おかや文化振興事業団財産目録
  - ・議案第8号 議案第6号及び議案第7号を議題とする評議員会の開催について
  - ・議案第9号 特定寄附金 募集目録見書について  
以上原案どおり承認
- ② 令和4年9月12日（月） 令和4年第4回9月書面理事会
  - ・議案第10号 公益財団法人おかや文化振興事業団評議員及び監事の選任に係る評議員会  
の開催について  
原案どおり承認
- ③ 令和4年11月18日（金） 令和4年第5回11月理事会
  - ・報告第1号 専決第1号 令和4年度公益財団法人おかや文化振興事業団収支補正予算(損益  
ベース) (第1号)
  - ・報告第2号 専決第2号 令和4年度公益財団法人おかや文化振興事業団資金調達及び設備  
投資の見込み補正予算(第2号)
  - ・報告第3号 専決第3号 令和4年度公益財団法人おかや文化振興事業団収支補正予算(損益  
ベース) (第3号)  
以上原案どおり承認
  - ・報告事項 令和4年度公益財団法人おかや文化振興事業団上半期事業報告
- ④ 令和4年12月19日（月） 令和4年第6回12月書面理事会
  - ・議案第11号 公益財団法人おかや文化振興事業団給与規程の一部を改正する規程について  
原案どおり承認

- ⑤ 令和5年3月10日（金） 令和5年第1回3月理事会
- ・報告第1号 専決第4号 令和4年度公益財団法人おかや文化振興事業団収支補正予算(損益ベース) (第4号)
  - ・報告第2号 専決第5号 令和4年度公益財団法人おかや文化振興事業団収支補正予算(損益ベース) (第5号)
  - ・報告第3号 専決第6号 令和4年度公益財団法人おかや文化振興事業団収支補正予算(損益ベース) (第6号)
  - ・報告第4号 専決第7号 令和4年度公益財団法人おかや文化振興事業団収支補正予算(損益ベース) (第7号)
  - ・議案第1号 公益財団法人おかや文化振興事業団給与規程の一部を改正する規程について
  - ・議案第2号 公益財団法人おかや文化振興事業団就業規程の一部を改正する規程について
  - ・議案第3号 特定費用準備資金の変更について
  - ・議案第4号 令和5年度公益財団法人おかや文化振興事業団事業計画書
  - ・議案第5号 令和5年度公益財団法人おかや文化振興事業団収支予算書
  - ・議案第6号 令和5年度公益財団法人おかや文化振興事業団資金調達及び設備投資の見込み
  - ・議案第7号 議案第4号、議案第5号及び議案第6号を議題とする評議員会の開催について  
以上原案どおり承認

### （3）監事会

令和4年5月26日（木） 監事による監査を実施

#### 監査項目

- ・令和3年度公益財団法人おかや文化振興事業団事業報告
- ・令和3年度公益財団法人おかや文化振興事業団事業報告の附属明細書
- ・令和3年度公益財団法人おかや文化振興事業団貸借対照表
- ・令和3年度公益財団法人おかや文化振興事業団正味財産増減計算書
- ・令和3年度公益財団法人おかや文化振興事業団貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書
- ・令和3年度公益財団法人おかや文化振興事業団財産目録